

令和4年度(2022年度)  
厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策政策研究事業)  
総括研究報告書

HIV感染症及びその併存疾患や関連医療費の実態把握のための研究

研究代表者	野田 龍也	奈良県立医科大学 医学部公衆衛生学講座 准教授
研究分担者	西岡 祐一	奈良県立医科大学 医学部公衆衛生学講座 助教
	横幕 能行	名古屋医療センター感染症内科 エイズ総合診療部長
	今橋 真弓	名古屋医療センター臨床研究センター感染 免疫研究部 感染症研究室長
	谷口 俊文	千葉大学 医学部附属病院 感染症内科 准教授
	佐藤 大介	千葉大学 医学部附属病院 特任准教授
	町田 宗仁	国立保健医療科学院 国際協力研究部 部長
	明神 大也	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 講師
研究協力者	天野 景裕	東京医科大学医学部医学科 臨床検査医学分野 教授
	伊藤 俊広	仙台医療センター HIV/AIDS 包括医療センター室長
	稲垣 有佐	奈良県立医科大学 リハビリテーション医学講座 准教授
	今村 知明	奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 教授
	遠藤 知之	北海道大学病院 血液内科 診療准教授
	荻原 建一	奈良県立医科大学 小児科 講師(医局長)
	奥村 泰之	一般社団法人臨床疫学研究推進機構 代表理事
	金田 眞	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院 小児科 主任部長
	木内 英	東京医科大学医学部医学科 臨床検査医学分野 主任教授
	白幡 聡	社会医療法人北九州病院 北九州八幡東病院 院長
	西村 優輝	奈良県立医科大学 整形外科学教室 医員
	野上 恵嗣	奈良県立医科大学 小児科 教授
	藤井 輝久	広島大学病院 輸血部 准教授
	松下 正	名古屋大学医学部附属病院輸血部 教授

#### 研究要旨

本研究は、わが国の保険診療の全数(悉皆)調査であるレセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)を活用し、HIV感染症及びその併存疾患の「医療状況」と「医療費」の2つの実態を把握することを目的としている。

研究班の最終年度である2022年度は、(1) HIV/AIDSの検査・治療状況の推計(エイズ動向委員会への報告を含む。)、(2) HIV治療中の患者の年間医療費推計、(3) NDB集計定義に基づいて算出された2016年~2020年における日本のHIV治療の変容についての分析、(4) 抗HIV薬に関する医療経済分析、(5) 血液凝固異常症(血友病等)で治療を受けている患者における大腿骨近位部骨折の発生数および入院状況、リハビリテーション実施状況の分析の5つを具体的な研究対象とした。

(1)については、2020年12月~2021年3月の4ヶ月間で継続的に抗HIV薬の処方を受けたHIV感染者は、全国で24631人(男性22977人、女性1654人)であることや、2020年1~12月に、新規に抗HIV薬の処方が開始された新規患者は1862人であること、2013~2020年に抗HIV薬を処方された31424人を対象にした2014~2020年における各年の死亡数は89~128人の範囲であることな

どが推計された。(2)については、2013～2020年度に抗HIV薬の処方を受けたHIV感染者について、年間総医療費の平均が2,907,079～3,268,453円の範囲であることや、年間入院医療費の平均が181,205～257,879円の範囲であること、年間HIV薬剤費の平均が1,962,435～2,263,998円の範囲であることなどが明らかとなった。(3)については、STRがTop10処方に入る時期と、Top10処方患者割合が上位の都道府県が増加する時期が重なっており、STRの発売により治療内容の集約化が促進されたことが示唆された。また、各都道府県におけるTop10処方患者割合は最低でも60%を超えており、日本全体でHIV治療の均てん化が進んでいることが定量的に示された。(4)については、2剤併用療法と3剤併用療法とで、生存年数を変えることなく、生涯費用を縮減できる可能性が示唆された。(5)については、大腿骨近位部骨折の分析で、男性が29人で女性が57人が対象となることや、リハビリテーションの分析で、最も多いリハ算定項目が男女ともに運動器リハであることが明らかとなった。

本研究により、HIV感染者の医療状況について、NDBを用いて様々な指標を把握する技術が確立され、第153回～第160回のエイズ動向委員会に資料を提供し、国のオンライン公表資料(API-Net)に追加されるなどエイズ統計の基幹的な資料を提供するなど、本研究は予定の進捗を超えた多くの目標が達成された状況である。

## A. 研究目的

近年の抗HIV療法(ART)普及によりHIV感染症は慢性疾患化しつつあり、中長期的な対応が临床上、患者支援上の大きな課題となっている。

また、レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)は国民皆保険制度を有する我が国における保険診療の全数調査であり、生活保護の医療扶助や感染症法に基づく公費医療などを除く、1億1千万人前後の医療受療状況のデータがほぼすべて格納されている。NDBは病院だけでなく、診療所のデータも取得されており、また、適切な名寄せを行うことで、同一患者の医療機関や都道府県をまたいだ受診を追跡できる。このようにNDBは既存の集計値にはない強み(全国悉皆性)を有するため、既存統計と補完的に用いることで精緻な実態把握が可能となる。

本研究は、わが国の保険診療の全数(悉皆)調査であるNDBを活用し、HIV感染症及びその併存疾患の「医療状況」と「医療費」の2つの実態把握を目的としている。

研究班の最終年度である2022年度は、(1)HIV/AIDSの検査・治療状況の推計(エイズ動向委員会への報告を含む。)、(2)HIV治療中の患者の年間医療費推計、(3)NDB集計定義に基づいて算出された2016年～2020年における日本のHIV治療の変容についての分析、(4)抗HIV薬に関する医療経済分析、(5)血液凝固異常症(血友病等)で治療を受けている患者における大腿骨近位部骨折の発生数および入院状況、リハビリテーション実施状況の分析の5つを、具体的な研究目標とした。

HIV感染症の患者数等については、拠点病院

調査や感染症法の届出などに基づく集計があり、長年活用されている。研究(1)(3)は、従来調査と同様の集計をNDBを用いて並行的に行うものであり、厚労科研「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」(横幕班)と連携して、同研究班の集計内容の一部をNDBで裏打ちすることを目的としている。

本報告書では主に(1)(2)について記載し、(3)(4)(5)については独立した分担研究報告書において成果を報告する。

## B. 研究方法

### (1) HIV/AIDSの検査・治療状況の推計

抗HIV薬を処方されている感染者を対象として、以下の集計を行った。

(2022年8月・第159回エイズ動向委員会に提出した分析)

抗HIV薬処方患者数(現在継続的に投薬を受けている患者数)(年齢階級別)

抗HIV薬処方患者数(現在継続的に投薬を受けている患者数)(都道府県別)

新規に投薬を開始された患者数(2020年)(年齢階級別)

新規に投薬を開始された患者数(2020年)(都道府県別、ルックバック期間別)

HIV感染者+エイズ患者(累積患者数)

HIV感染者の死亡

新規に投薬を開始された患者数(2020年第4四半期)(年齢階級別)

都道府県別・ブロック別患者数(2020年第4四半期新規及び累積患者数)

COVID-19患者への抗HIV薬投与

(2023年3月・第160回エイズ動向委員会に提出した分析)

検査 (Retained) 患者数と、そのうち治療 (On Treatment) へ移行した患者数 (全国) (年別及び第4四半期)

Retained/On Treatment の年齢階級別患者数  
Retained/On Treatment の病院・診療所別患者数

Retained/On Treatment の都道府県別患者数  
スクリーニング検査/確認検査別・性別・年齢階級別・検査実施件数および受検者数 (2020年)

性別・年齢階級別・確認検査実施割合および受検者数 (2020年)

性別・年齢階級別・スクリーニング検査実施割合および受検者数 (2020年)

年別・性年齢階級別・スクリーニング検査受検者数

年別・全国/都道府県別・病院/診療所別・スクリーニング検査受検者数(人)

NDBには、患者数1~9人の数値(例:4人)や、逆算により1~9人を算出できる数値(48人-40人=8人)を公表してはならないという規制がある。そのため、本報告書においては、表中にて「1~9」「40名程度」「非表示」といったマスキング表記を施している。その他の留意点は、結果表の要点及び注釈に示した。

なお、本分析は、第159回エイズ動向委員会(2022年8月)、第160回エイズ動向委員会(2023年3月)に提出し、報告を行った。分析に当たってはHIV感染症の医療体制の整備に関する研究班(代表・名古屋医療センター・横幕能行)及びHIV・エイズの早期治療実現に向けての研究班(代表・千葉大学医学部附属病院・谷口俊文)、国立国際医療研究センター・田沼順子先生からの助言をいただくとともに、株式会社三菱総合研究所の技術協力を得た。

## (2) HIV 治療中の患者の年間医療費推計

2013年4月から2021年3月診療分のNDBを用いて、各年度の間に、抗HIV薬を新規に処方された患者を特定し、当該年度における12か月間の食事療養費を含む年間医療費(合計点数×10円)、食事療養費を含む年間入院医療費、抗HIV薬に関する年間薬剤費(薬価×数量)を算出した。

本研究に関しては、一般社団法人臨床疫学研究推進機構の協力を得た。

(3) NDB 集計定義に基づいて算出された 2016 年~2020 年における日本の HIV 治療の変容についての分析

2016年~2020年に発生したレセプトに対し、集計を行い、レジメンごとの人数を算出し、各年度の上位10位までの処方(Top10処方)を決定した。さらに、On treatment患者のうち、Top10処方が行われている患者の割合を各都道府県別に算出した。その割合を日本地図で描出し、処方割合および処方されている都道府県割合をヒストグラムで表記した。

詳細は、研究分担者である今橋及び横幕(名古屋医療センター)の分担研究報告書にて別立てで詳述した。

## (4) 抗 HIV 薬に関する医療経済分析

HIV治療に関する医療費削減効果の分析として、ARTによる治療を受けたHIV患者が2drug(DTG+3TC)へ切り替えた場合の予算影響分析(Budget Impact Analysis)モデルを用い、3剤併用療法から2剤併用療法に関する医療経済評価を行った。

詳細は、研究分担者である谷口及び佐藤(千葉大学)の分担研究報告書にて別立てで詳述した。

## (5) 血液凝固異常症(血友病等)で治療を受けている患者における大腿骨近位部骨折の発生数および入院状況、リハビリテーション実施状況の分析

レセプトデータを用いて、血液凝固異常症(血友病等)で治療を受けている患者における大腿骨近位部骨折の発生数および入院状況、リハビリテーション実施状況を集計した。

詳細は、研究協力者である西村(奈良県立医科大学整形外科)及び稲垣(奈良県立医科大学リハビリテーション医学)の分担研究報告書にて別立てで詳述した。

## (倫理面への配慮)

本研究では完全に匿名化された個票を用い、個人情報や動物愛護に関わる調査・実験は行わない。研究の遂行に当たっては、各種法令や「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を含めた各種倫理指針等の遵守に努める。また、厚生労働省保険局を始めとする関係各所の定めた規定・指針等を遵守し、必要な申請を行う。また、実施にあたっては、奈良県立医科大学医

の倫理審査委員会の許可（研究番号 2831）を得た。

### C. 研究結果

研究結果は、本報告書に付属する資料または指定する研究分担研究書にて示す。

#### (1) HIV/AIDS の検査・治療状況の推計

結果は以下を参照のこと：

- ・ 付属資料 1・第 159 回エイズ動向委員会 HIV 感染症に関する NDB 集計（2022 年 8 月度）
- ・ 付属資料 2・第 160 回エイズ動向委員会 HIV 感染症に関する NDB 集計（2023 年 3 月度）

#### (2) HIV 治療中の患者の年間医療費推計

結果は以下を参照のこと：

- ・ 付属資料 3・HIV 治療中の患者の年間医療費推計

#### (3) NDB 集計定義に基づいて算出された 2016 年～2020 年における日本の HIV 治療の変容についての分析

研究分担者である今橋及び横幕（名古屋医療センター）の分担研究報告書を参照。

#### (4) 抗 HIV 薬に関する医療経済分析

研究分担者である谷口及び佐藤（千葉大学）の分担研究報告書を参照。

#### (5) 血液凝固異常症（血友病等）で治療を受けている患者における大腿骨近位部骨折の発生数および入院状況、リハビリテーション実施状況の分析

研究協力者である西村（奈良県立医科大学整形外科）及び稲垣（奈良県立医科大学リハビリテーション医学）の分担研究報告書を参照。

### D. 考察

#### (1) HIV/AIDS の検査・治療状況の推計

HIV 感染症についての NDB 集計は 6 年目を迎え、集計設計や結果算出から不安定要素が少なくなりつつある。新規に投薬を開始された患者数は NDB による集計値が感染症法に基づく報告と大きくは乖離しておらず、感染症法の報告値に一定の信頼性がある。現在継続的に投薬を受

けている全国患者数は、事実上 NDB による算出しか存在せず、HIV 医療の基礎的な統計のひとつとなっている。

HIV/AIDS 患者の死亡については、同期間における人口動態統計における「死因：ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病」の死亡者数よりも多い。これは、NDB 集計が「HIV 感染症を有しているヒトの死亡」（HIV 感染症以外で死亡した場合を含む。）のに対し、人口動態統計は HIV 感染症を主たる死因として死亡した患者を主な対象としているという違いによるが、NDB は主死因でない死亡も把握できる強みがある。2014 年に抗 HIV 薬を処方されていた患者の死亡追跡では、2020 年度末での累積死亡率が 2.72%となっており、我が国における HIV 感染者の長期生存がうかがえる結果となった。

#### (2) HIV 治療中の患者の年間医療費推計

HIV 感染者の医療費は大きな関心を集めている。NDB を構成するレセプトデータは医療費の算出を本来目的としており、本集計は日本全国の悉皆調査で治療中の HIV 感染者に関する医療費を算出した初めての分析である。

#### (3) NDB 集計定義に基づいて算出された 2016 年～2020 年における日本の HIV 治療の変容についての分析

STR が Top10 処方に入る時期と、Top10 処方患者割合が上位の都道府県が増加する時期が重なっており、STR の発売により治療内容の集約化が促進されたことが示唆された。また、各都道府県における Top10 処方患者割合は最低でも 60%を超えており、日本全体で HIV 治療の均てん化が進んでいることが定量的に示された。

#### (4) 抗 HIV 薬に関する医療経済分析

2 剤併用療法と 3 剤併用療法とで、生存年数を変えることなく、生涯費用を縮減できる可能性が示唆された。先行研究レビューでは、HIV 治療薬の 2 剤併用療法と 3 剤併用療法を比較した GEMINI 試験で、両群の治療効果は同等（非劣性）だが、CD4 細胞が 200/ $\mu$ L 以下の患者を対象としたサブ解析においては、2 剤併用療法の方が治療効果は低いことが報告されている。分析結果の解釈にあたっては、アバカビルが心血管疾患のリスク因子であるために 3 剤併用療法を積極的に使用する医師もいることや、3 剤併用療法が B 型肝炎の予防効果もあり B 型肝炎ワクチンが定期接種対象にはなっていなかった時期が

あったために、2 剤併用療法が普及していない背景を考慮する必要がある。また、わが国の場合、保健所や無料検査で HIV 感染が発覚し病院に受診する例が多いが、新型コロナウイルス感染症の影響により、早期発見ができず、発見時にはエイズが進行している可能性が指摘されている。分析モデルでは感度分析を用いる方法について引き続き検討する必要がある。

(5) 血液凝固異常症（血友病等）で治療を受けている患者における大腿骨近位部骨折の発生数および入院状況、リハビリテーション実施状況の分析

大腿骨近位部骨折の分析では、男性が 29 人で女性が 57 人と女性患者の方が多かった結果となった。血友病患者は通常男性が遺伝性に発症するが女性が多い結果となった理由として後天性血友病の病名付与が多い可能性が考えられる。入院日数は、1-2 か月の期間が 33 人と最も多かったが、次に 3 か月以上入院した患者が 22 人と多かった。血友病患者を手術する際は、血液製剤投与などの管理が必要となり入院が長くなる可能性が示唆された。また、入院時年齢は 80 歳代が最も多い結果となったがこれは非血友病患者の大腿骨近位部骨折の分布と概ね一致しており、血友病患者も高齢化してきているといえる。

リハビリテーションの分析では、最も多いリハ算定項目は男女ともに運動器リハとなった。他のリハ算定項目の主な年齢層は 70 歳代から 80 歳代になっているのに対し、男性の運動器リハは 40 歳～44 歳が 231 人と最も多く、次点で 10 歳代となっていた。この理由として血友病の疾患特異的な関節内血腫や血友病性関節症などの運動器疾患に対して運動器リハが行われたと推察される。それに対し、女性の運動器リハの主な年齢層は他の年齢層と同じく 80 歳代が最も多い結果となっており、後天性血友病の病名付与が影響しているものと考えられる。

## E. 結論

レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) を用いて、HIV/AIDS の検査・治療状況の推計等を行った。本研究結果は第 159 回及び第 160 回エイズ動向委員会にも報告された。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

1. 論文発表  
なし

2. 学会発表

### 口頭発表

- 野田龍也. 第 159 回エイズ動向委員会 HIV 感染症に関する NDB 集計 (2022 年 8 月度)
- 野田龍也. 第 160 回エイズ動向委員会 HIV 感染症に関する NDB 集計 (2023 年 3 月度)

## H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

- 特許取得  
なし
- 実用新案登録  
なし
- その他  
なし

## 資料一覧

【資料 1】 附属資料 1\_第 159 回エイズ動向委員会

【資料 2】 附属資料 2\_第 160 回エイズ動向委員会

【資料 2】 附属資料 3\_ HIV 治療中の患者の年間医療費推計

第 159 回エイズ動向委員会  
HIV 感染症に関する NDB 集計  
(2022 年 8 月度)

奈良県立医科大学 公衆衛生学講座

准教授 野田 龍也

- この集計について

レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）は国民皆保険制度を有する我が国における保険診療の全数調査であり、生活保護の医療扶助や感染症法に基づく公費医療などを除く、1億2千万人の医療受療状況のデータがほぼすべて格納されている。NDBは病院だけでなく、診療所のデータも取得されており、適切な名寄せを行うことで、医療機関や都道府県をまたいだ受診を匿名のまま追跡することもできる。このようにNDBは既存の集計値にはない強み（全国悉皆性）を有するため、既存統計と補完的に用いることで精緻な実態把握が可能となる。

HIV感染症の患者数等については、拠点病院調査や感染症法の届出などに基づく集計があり、長年活用されている。本提出資料は、NDBを用いて従来調査と同様の集計を並行的に行い、従来調査を裏打ちすることを目的としている。

本提出資料は第159回エイズ動向委員会（2022年8月）提出資料について、入手可能なNDBデータの更新に合わせて集計を更新したものである。HIV感染症に関するさまざまな動向のうち、主要な3つの疫学指標（現在患者数（有病）、新規患者数（罹患）、死亡数）についてNDBによる集計を示し、解説を付した。

NDBには、患者数1～9人の数値（例：1人、8人）や、逆算により1～9人を算出できる数値（48人－40人＝8人）を公表してはならないという規制がある（たとえば、上記の下線部は公表不可）。そのため、本資料においては、表中にて「1～9」「40名程度」「非表示」といったマスキング表記を施している。その他の留意点は、表の要点及び注釈に示した。

なお、今回（第159回）提出資料は、同様の集計表を提出した第157回提出資料に比べ、名寄せの把握方法が改善された。そのため、似た集計表であっても、第157回提出資料と数値が異なることがあるが、今回のほうがより正確である。

本提出資料は、厚生労働科学研究費補助金（エイズ対策政策研究事業）「HIV感染症及びその併存疾患や関連医療費の実態把握のための研究」（2020年度～、代表：奈良県立医科大学・野田 龍也）の一環として作成された。集計に当たっては株式会社三菱総合研究所の技術協力を得るとともに、HIV感染症の医療体制の整備に関する研究班（代表・名古屋医療センター・横幕能行）、HIV・エイズの早期治療実現に向けての研究（代表・千葉大学医学部附属病院・谷口俊文）からの助言をいただいた。



## 提出表一覧

- 表1 抗 HIV 薬処方患者数(現在継続的に投薬を受けている患者数)(年齢階級別)
- 表2 抗 HIV 薬処方患者数(現在継続的に投薬を受けている患者数)(都道府県別)
- 表3 新規に投薬を開始された患者数(2020年)(年齢階級別)
- 表4 新規に投薬を開始された患者数(2020年)(都道府県別、ルックバック期間別)
- 表5 HIV 感染者+エイズ患者(累積患者数)
- 表6 HIV 感染者の死亡
- 表7 新規に投薬を開始された患者数(2020年第4四半期)(年齢階級別)
- 表8 都道府県別・ブロック別患者数(2020年第4四半期新規及び累積患者数)
- 表9 抗 HIV 薬一覧(マスタ)
- 表10 COVID-19 患者への抗 HIV 薬投与

## 要点：表 1

- 表 1 抗 HIV 薬処方患者数（現在継続的に投薬を受けている患者数）  
（年齢階級別）

HIV/AIDS 患者数について、エイズ動向委員会では調査開始時からの累積患者数が集計されているが、受診中断や死亡による脱落が織り込まれない点が課題である。本表は、全国悉皆の受診情報である NDB の特性を活かし、「現時点において受診している患者数」（現在継続的に投薬を受けている患者数）を算出したものである。なお、同一患者が複数医療機関や複数都道府県にまたがって受診した場合の名寄せは完了済みである。

NDB による現在通院患者数の把握方法としては、下記の A,B の両方の期間に抗 HIV 薬が処方されている患者とした：

- A) 2017 年（平成 29 年）12 月 1 日～2020 年（令和 2 年）11 月 30 日の 3 年間
- B) 2020 年（令和 2 年）12 月 1 日～2021 年（令和 3 年）3 月 31 日の 4 ヶ月間

過去の一定期間（期間 A）に抗 HIV 薬が処方され、直近（期間 B）にも抗 HIV 薬の処方がある場合を対象とすることにより、最近を受診していない患者や最近になって単発で処方を受けたのみの患者を除外している。

表における「追跡中の抗 HIV 薬処方患者」が現在通院患者数であり、2020 年 12 月～2021 年 3 月の 4 ヶ月間の時点で、通院して処方を受けている HIV/AIDS 患者は、全国で 24631 人（男性 22977 人、女性 1654 人）であった。また、年齢階級別では、全体、性別ともに 45～49 歳が最多であり、その前後は逡減している。

なお、受診間隔に関する臨床的な検討を行い、最近受診の定義（期間 B）について、第 157 回提出資料以降、1 年 3 ヶ月間から 4 ヶ月間へ短縮している。

# (表1) 抗HIV薬処方患者数

(現在継続的に投薬を受けている患者数) (年齢階級別)

NDBを用いた抗HIV薬処方患者数(現在継続的に投薬を受けている患者数)の集計(年齢階級別)									
	追跡中の 抗HIV薬 処方患者	追跡中の 抗HIV薬 非処方患者	10万人 あたりの 抗HIV薬 処方患者数	追跡中の 抗HIV薬 処方患者	追跡中の 抗HIV薬 非処方患者	10万人 あたりの 抗HIV薬 処方患者数	追跡中の 抗HIV薬 処方患者	追跡中の 抗HIV薬 非処方患者	10万人 あたりの 抗HIV薬 処方患者数
	合計			男			女		
合計	24,631	85,244,034	28.9	22,977	38,598,603	59.5	1,654	46,645,431	3.5
0歳	0	412,559	0	0	216,396	0	0	196,163	0
1歳	0	764,684	0	0	396,052	0	0	368,632	0
2歳	0	765,092	0	0	397,684	0	0	367,408	0
3歳	1~9	775,343	1~9	1~9	403,855	1~9	1~9	371,488	1~9
4歳	1~9	780,169	1~9	1~9	407,309	1~9	0	372,860	0
5歳	0	777,063	0	0	405,531	0	0	371,532	0
6歳	0	774,670	0	0	406,069	0	0	368,601	0
7歳	1~9	722,482	1~9	1~9	379,421	1~9	0	343,061	0
8歳	1~9	720,436	1~9	0	377,828	0	1~9	342,608	1~9
9歳	1~9	708,620	1~9	1~9	373,347	1~9	0	335,273	0
10-14歳	1~9	3,410,537	1~9	1~9	1,786,979	1~9	1~9	1,623,558	1~9
15-19歳	10	3,122,467	0	1~9	1,516,892	1~9	1~9	1,605,575	1~9
20-24歳	244	3,018,069	8.1	240程度	1,272,510	19程度	1~9	1,745,559	1~9
25-29歳	1,022	3,254,973	31.4	982	1,322,054	74.3	40	1,932,919	2.1
30-34歳	2,074	3,586,370	57.8	2,010	1,481,679	135.7	64	2,104,691	3.0
35-39歳	2,916	4,097,920	71.2	2,754	1,738,992	158.4	162	2,358,928	6.9
40-44歳	3,742	4,638,825	80.7	3,502	2,042,620	171.4	240	2,596,205	9.2
45-49歳	4,710	5,625,400	83.7	4,374	2,558,828	170.9	336	3,066,572	11.0
50-54歳	3,554	5,499,673	64.6	3,288	2,556,165	128.6	266	2,943,508	9.0
55-59歳	2,406	5,343,033	45.0	2,199	2,565,348	85.7	207	2,777,685	7.5
60-64歳	1,450	5,375,957	27.0	1,331	2,610,739	51.0	119	2,765,218	4.3
65-69歳	1,086	6,226,604	17.4	1,014	2,992,318	33.9	72	3,234,286	2.2
70-74歳	856	7,976,062	10.7	789	3,731,899	21.1	67	4,244,163	1.6
75-79歳	339	6,005,224	5.6	299	2,675,090	11.2	40	3,330,134	1.2
80-84歳	159	4,958,093	3.2	141	2,077,974	6.8	18	2,880,119	0.6
85-89歳	44	3,531,348	1.2	40程度	1,285,880	3程度	1~9	2,245,468	1~9
90-94歳	10	1,754,747	0.6	1~9	502,489	1~9	1~9	1,252,258	1~9
95-99歳	0	531,413	0	0	105,738	0	0	425,675	0
100歳以上	0	86,201	0	0	10,917	0	0	75,284	0

- 「2017年12月1日～2020年11月30日」と「2020年12月1日～2021年3月31日」の両方に抗HIV薬が処方された患者
- 年齢は最後の医療保険使用時の年齢階級を使用。
- 抗HIV薬は別表の奈良医大等で作成したマスタ(表9)を使用した。
- 1～9の患者数が逆算により求められないよう患者数を丸めて「程度」としている箇所がある。

要点：表 2

- 表 2 抗 HIV 薬処方患者数（現在継続的に投薬を受けている患者数）  
（都道府県別）

本表は、現在継続的に投薬を受けている HIV/AIDS 患者を都道府県別に算出したものである。患者数の把握方法は表 1 と同様である。

なお、NDB における地域情報は「受診医療機関の住所地」（受診地）であり、患者住所地ではない点に注意が必要である。

表における「追跡中の抗 HIV 薬処方患者」が現在継続通院患者数であり、東京都の 9708 人が最多、大阪府の 3057 人がそれに次ぐ。

(表2) 抗HIV薬処方患者数

(現在継続的に投薬を受けている患者数) (都道府県別)

	NDBを用いた抗HIV薬処方患者数(現在継続的に投薬を受けている患者数)の集計(都道府県別)								
	追跡中の 抗HIV薬 処方患者	追跡中の 抗HIV薬 非処方患者	10万人 あたりの 抗HIV薬 処方患者数	追跡中の 抗HIV薬 処方患者	追跡中の 抗HIV薬 非処方患者	10万人 あたりの 抗HIV薬 処方患者数	追跡中の 抗HIV薬 処方患者	追跡中の 抗HIV薬 非処方患者	10万人 あたりの 抗HIV薬 処方患者数
	合計			男			女		
全国	24,631	85,244,034	28.9	22,977	38,598,603	59.5	1,654	46,645,431	3.5
北海道	488	3,406,302	14.3	466	1,493,935	31.2	22	1,912,367	1.2
青森県	73	848,809	8.6	70程度	370,997	20程度	1~9	477,812	1~9
岩手県	43	826,139	5.2	40程度	370,829	10程度	1~9	455,310	1~9
宮城県	213	1,560,964	13.6	196	710,846	27.6	17	850,118	2.0
秋田県	40	692,098	5.8	40程度	305,437	12程度	1~9	386,661	1~9
山形県	39	769,192	5.1	40程度	347,442	11程度	1~9	421,750	1~9
福島県	80	1,284,233	6.2	67	593,987	11.3	13	690,246	1.9
茨城県	315	1,871,522	16.8	264	871,944	30.3	51	999,578	5.1
栃木県	297	1,355,844	21.9	249	629,722	39.5	48	726,122	6.6
群馬県	218	1,352,127	16.1	188	620,245	30.3	30	731,882	4.1
埼玉県	505	4,489,692	11.2	457	2,067,781	22.1	48	2,421,911	2.0
千葉県	788	3,936,718	20.0	665	1,807,656	36.8	123	2,129,062	5.8
東京都	9,708	9,956,175	97.5	9,207	4,544,845	202.6	501	5,411,330	9.3
神奈川県	1,443	6,041,033	23.9	1,303	2,768,297	47.1	140	3,272,736	4.3
新潟県	116	1,519,548	7.6	102	689,567	14.8	14	829,981	1.7
富山県	60	718,300	8.4	60程度	324,842	17程度	1~9	393,458	1~9
石川県	120	769,015	15.6	108	346,791	31.1	12	422,224	2.8
福井県	60	527,825	11.4	50程度	240,304	22程度	1~9	287,521	1~9
山梨県	78	560,181	13.9	58	255,733	22.7	20	304,448	6.6
長野県	257	1,419,107	18.1	188	647,842	29.0	69	771,265	8.9
岐阜県	145	1,350,295	10.7	135	613,696	22	10	736,599	1.4
静岡県	393	2,522,183	15.6	350	1,163,760	30.1	43	1,358,423	3.2
愛知県	1,465	5,107,188	28.7	1,361	2,371,736	57.4	104	2,735,452	3.8
三重県	148	1,227,023	12.1	120	561,732	21.4	28	665,291	4.2
滋賀県	133	918,517	14.5	119	421,385	28.2	14	497,132	2.8
京都府	373	1,666,952	22.4	354	740,396	47.8	19	926,556	2.1
大阪府	3,057	5,851,057	52.2	2,957	2,602,130	113.6	100	3,248,927	3.1
兵庫県	662	3,696,250	17.9	629	1,635,787	38.5	33	2,060,463	1.6
奈良県	149	917,494	16.2	133	406,560	32.7	16	510,934	3.1
和歌山県	78	679,821	11.5	70程度	301,889	24程度	1~9	377,932	1~9
鳥取県	31	390,521	7.9	30程度	174,455	17程度	1~9	216,066	1~9
島根県	23	474,944	4.8	20程度	214,182	10程度	1~9	260,762	1~9
岡山県	221	1,299,890	17.0	207	585,560	35.4	14	714,330	2.0
広島県	314	1,928,159	16.3	300	875,126	34.3	14	1,053,033	1.3
山口県	88	943,237	9.3	80程度	421,115	20程度	1~9	522,122	1~9
徳島県	60	514,851	11.7	50程度	230,739	23程度	1~9	284,112	1~9
香川県	107	680,652	15.7	100程度	308,308	33程度	1~9	372,344	1~9
愛媛県	118	945,335	12.5	110程度	421,249	26程度	1~9	524,086	1~9
高知県	79	483,577	16.3	70程度	213,042	35程度	1~9	270,535	1~9
福岡県	960	3,422,476	28.0	914	1,513,676	60.4	46	1,908,800	2.4
佐賀県	48	579,449	8.3	50程度	257,064	18程度	1~9	322,385	1~9
長崎県	96	917,280	10.5	90程度	403,894	22程度	1~9	513,386	1~9
熊本県	189	1,233,995	15.3	179	547,284	33	10	686,711	1
大分県	86	796,736	10.8	90程度	356,580	24程度	1~9	440,156	1~9
宮崎県	114	765,301	14.9	110程度	339,223	33程度	1~9	426,078	1~9
鹿児島県	167	1,120,695	14.9	160程度	496,216	32程度	1~9	624,479	1~9
沖縄県	386	905,332	42.6	369	412,777	89.4	17	492,555	3.5

●都道府県は受診医療機関住所地(受診地)

●抗HIV薬は別表の奈良医大等で作成したマスタ(表9)を使用した。

●「2017年12月1日~2020年11月30日」と「2020年12月1日~2021年3月31日」の両方にレセプトが発生した患者のうち、抗HIV薬が処方された患者。

●1~9の患者数が逆算により求められないよう患者数を「1」としている箇所がある。

令和4年度 総括

### 要点：表 3

- 表 3 新規に投薬を開始された患者数（2020 年）（年齢階級別）

2020 年（令和 2 年）1 月～12 月の 1 年間に、新規に抗 HIV 薬の処方を受けた患者数を示した。NDB による集計値と同期間中の感染症法による届出数を併記している。

データベースにおける新規受診の把握は、「一定のルックバック期間（今回は 6 年 9 ヶ月間）において抗 HIV 薬の処方を受けず、集計対象期間の 1 年間（今回は 2020 年）になって抗 HIV 薬を処方された患者」とした。この定義では、過去に抗 HIV 薬の処方を受けていた患者が 6 年 9 ヶ月以上ぶりに処方を再開された場合は新規患者に誤分類されるが、その数は少ないという臨床的な前提を置いている（表 4 で検証）。なお、本集計では新規に HIV/AIDS と診断されたが抗 HIV 薬の処方を受けずに経過観察とされた患者は集計されない点に注意が必要である。

NDB で集計した新規処方開始者（新規患者）数は 1862 人であり、感染症法による届出数 1095 人に比べ、1.7 倍であった。年齢階級別の集計では、NDB 集計と感染症法届出との乖離は 1.4～2.8 倍であった。なお、NDB は感染経路や感染地域の情報を持たない。

### (表3) 新規に投薬を開始された患者数

(2020年) (年齢階級別)

NDB	NDBから求めたHIV感染者・エイズ患者数（新規） 〔令和2年（2020年）1月1日～令和2年（2020年）12月31日〕 HIV感染者及びエイズ患者の性別、年齢別集計
感染症法	感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報 〔令和2年（2020年）1月1日～令和2年（2020年）12月31日〕 HIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別、年齢別、感染地域別報告数

診断区分				NDBによる患者数/ 感染症法の届出数
		NDBによる患者数	感染症法の届出数	
合計		1,862	1,095	1.7
感染経路	異性間の性的接触	・	153	・
	同性間の性的接触※1	・	733	・
	静注薬物使用	・	8	・
	母子感染	・	1	・
	その他※2	・	54	・
	不明	・	146	・
年齢	10歳未満	1～9	0	—
	10～19歳	1～9	10	N/A
	20～29歳	434	312	1.4
	30～39歳	591	335	1.8
	40～49歳	483	267	1.8
	50～59歳	235	122	1.9
	60～69歳	81	38	2.1
	70歳以上	31	11	2.8
	不明	0	0	—
性	男	1,736	1,040	1.7
	女	126	55	2.3
感染地域	国内	・	833	・
	海外	・	81	・
	不明	・	181	・

●年齢は最終受診時の年齢

●NDB：2020年1月～12月の1年間の新規に投薬を開始された患者及び抗HIV薬の長期中断後処方再開患者の合計  
2013年4月1日から2019年12月31日の6年9ヶ月間に抗HIV薬を処方されていないかつ  
2020年1月1日から2020年12月31日の1年間に抗HIV薬の処方があった患者。

●新規に投薬を開始された患者のほか、2013年4月以前に処方があった後、長期中断後に抗HIV薬の処方を再開した者を含む。

●抗HIV薬は別表の奈良医大等で作成したマスタ（表9）を使用した。

●その他のマスキング対象箇所については「非表示」としている。

●「・」はNDBからは集計困難な項目。

※1 両性間性的接触を含む。

※2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

## 要点：表4

- 表4 新規に投薬を開始された患者数（2020年）（都道府県別、ルックバック期間別）

2020年（令和2年）1月～12月の1年間に、新規に抗HIV薬の処方を受けた患者数を都道府県別に示した。NDBによる集計値と同期間中の感染症法による届出数を併記している。なお、NDBにおける地域情報は「受診医療機関の住所地」（受診地）であり、患者住所地ではない。「新規処方」の定義は表3と同様である。

抗HIV薬の処方が確認されていない期間（集計上のルックバック期間）の設定による患者数の変化を確認するため、参考値としてルックバック期間を短くした場合の集計結果を†の欄に示した。

NDBで集計した新規処方開始者（新規患者）数をもっとも多かったのは東京都の683人であり、大阪府の189人が続いた。都道府県別に見ても、感染症法届出数との比率は類似の傾向が示された。

ルックバック期間を短くするほどNDBによる集計数が増加しており、これは数年間を経ての再受診者の存在を示している。



(表4) 新規に投薬を開始された患者数  
(2020年) (都道府県別、ルックバック期間別)

NDB	NDBから求めたHIV感染者・エイズ患者数(新規) 〔令和2年(2020年)1月1日～令和2年(2020年)12月31日〕 HIV感染者及びエイズ患者の性別、年齢別集計の合計値
感染症法	感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報 〔令和2年(2020年)1月1日～令和2年(2020年)12月31日〕 HIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別、年齢別、感染地域別報告数

HIV感染者+エイズ患者

	感染症法の届出数 (2020年)	NDBによる患者数 (2020年)	NDBによる患者数 (2019年)	NDBによる患者数 (2018年)	NDBによる患者数 (2017年)	NDBによる患者数 (2016年)
ルックバック期間	-	6年	5年	4年	3年	2年
合計	1095	1862	1975	2020	2214	2295
北海道	22	40	45	46	50	54
青森県	5	1～9	1～9	1～9	10	1～9
岩手県	2	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
宮城県	8	14	22	10	17	22
秋田県	2	1～9	1～9	0	1～9	1～9
山形県	3	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
福島県	3	1～9	1～9	11	1～9	1～9
茨城県	17	18	23	27	20	30
栃木県	10	25	22	28	21	29
群馬県	12	18	21	19	23	25
埼玉県	29	46	40	39	46	48
千葉県	36	65	80	73	87	76
東京都	382	683	728	713	797	856
神奈川県	65	119	126	126	144	116
新潟県	3	10	13	11	1～9	1～9
富山県	3	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
石川県	6	1～9	1～9	1～9	1～9	10
福井県	2	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
山梨県	8	13	1～9	1～9	10	1～9
長野県	10	16	19	19	23	1～9
岐阜県	16	13	14	20	16	16
静岡県	20	36	26	40	38	34
愛知県	83	124	119	129	126	148
三重県	9	13	18	17	22	22
滋賀県	6	1～9	16	11	12	13
京都府	14	37	30	40	32	34
大阪府	113	189	222	245	277	295
兵庫県	43	60	47	51	73	61
奈良県	1	1～9	1～9	1～9	10	10
和歌山県	2	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
鳥取県	0	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
島根県	1	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
岡山県	15	16	17	26	25	24
広島県	12	20	23	21	24	25
山口県	7	1～9	1～9	12	1～9	1～9
徳島県	3	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
香川県	4	11	10	12	11	10
愛媛県	4	1～9	1～9	1～9	1～9	14
高知県	6	1～9	1～9	1～9	1～9	1～9
福岡県	41	79	88	97	105	118
佐賀県	7	1～9	10	1～9	1～9	1～9
長崎県	1	1～9	17	1～9	1～9	11
熊本県	7	19	18	16	23	29
大分県	12	15	11	12	1～9	1～9
宮崎県	5	1～9	1～9	11	15	1～9
鹿児島県	12	18	20	17	19	18
沖縄県	23	37	41	34	34	33

- 都道府県は受診医療機関住所地(受診地)
- 年齢は最終受診時の年齢。
- NDB: 2020年1月～12月の1年間の新規に投薬を開始された患者及び抗HIV薬の長期中断後処方再開患者の合計  
2013年4月1日から2019年12月31日の6年9ヶ月間に抗HIV薬を処方されていないかつ  
2020年1月1日から2020年12月31日の1年間に抗HIV薬の処方があった患者。
- 新規に投薬を開始された患者のほか、ルックバック期間中に処方が行われず、その後、抗HIV薬の処方を再開した者を含む。
- ルックバック期間: NDB上で新規処方を把握するために設定された無処方期間。
- 抗HIV薬は別表の奈良医大等で作成したマスタ(表9)を使用した。

†はルックバック期間が短いため、処方再開患者を一定数含んでおり、参考値。  
令和4年度 総括 17

要点：表 5

● 表 5 HIV 感染者 + エイズ患者（累積患者数）

本表は HIV/AIDS 患者の累積患者数及びその感染経路に関する集計である。表の右半分は、感染症法に基づく届出による既存集計である。

NDB による集計は、2013 年（平成 25 年）4 月 1 日～2020 年（令和 2 年）12 月 31 日の 7 年 9 ヶ月間に抗 HIV 薬の処方を受けた累積患者数である。NDB には感染経路に関する情報が収載されていないため、全体の患者数以外のほぼすべての箇所が不明（「・」）となっている。

NDB 集計による累積患者数（7 年 9 ヶ月間）は、合計で 31424 人となり、感染症法届出の累積患者数 32461 人に近い集計値であった。

(表5) HIV感染者 + エイズ患者 (累積患者数)

		NDBから求めたHIV感染者・エイズ患者数情報 令和元年（2020年）12月31日現在のHIV感染者 及びエイズ患者の性別患者数									感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報 令和2年（2020年）12月27日現在のHIV感染者 及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計								
診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計			日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H I V 感 染 者	合計	・	・	・	・	・	・	・	・	・	17,797	1,046	18,843	2,121	1,515	3,636	19,918	2,561	22,479
	異性間の性的接触	・	・	・	・	・	・	・	・	・	3,251	849	4,100	508	896	1,404	3,759	1,745	5,504
	同性間の性的接触※1	・	・	・	・	・	・	・	・	・	12,679	5	12,684	994	1	995	13,673	6	13,679
	静注薬物使用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	47	2	49	31	4	35	78	6	84
	母子感染	・	・	・	・	・	・	・	・	・	17	10	27	8	9	17	25	19	44
	その他※2	・	・	・	・	・	・	・	・	・	402	41	443	89	33	122	491	74	565
エ イ ズ 患 者	不明	・	・	・	・	・	・	・	・	・	1,401	139	1,540	491	572	1,063	1,892	711	2,603
	合計※3	・	・	・	・	・	・	・	・	・	8,071	433	8,504	1,040	438	1,478	9,111	871	9,982
	異性間の性的接触	・	・	・	・	・	・	・	・	・	2,394	282	2,676	328	239	567	2,722	521	3,243
	同性間の性的接触※1	・	・	・	・	・	・	・	・	・	4,018	4	4,022	228	3	231	4,246	7	4,253
	静注薬物使用	・	・	・	・	・	・	・	・	・	32	4	36	29	3	32	61	7	68
	母子感染	・	・	・	・	・	・	・	・	・	10	3	13	1	6	7	11	9	20
H I V感染者+エイズ患者 合計	その他※2	・	・	・	・	・	・	・	・	・	250	26	276	36	17	53	286	43	329
	不明	・	・	・	・	・	・	・	・	・	1,367	114	1,481	418	170	588	1,785	284	2,069
H I V感染者+エイズ患者 合計		・	・	・	・	・	・	29,111	2,313	31,424	25,868	1,479	27,347	3,161	1,953	5,114	29,029	3,432	32,461
凝固因子製剤による感染者※4		・	・	・	・	・	・	・	・	・	1,422	18	1,440	-	-	-	1,422	18	1,440

- 感染症法の太枠は、2020年12月27日の時点でのHIV感染者 + エイズ患者の累計。
- 2013年4月1日～2020年12月31日にレセプトが発生し抗HIV薬が処方された患者。
- 抗HIV薬は別表の奈良医大等で作成したマスタ(表9)を使用した。
- 「・」はNDBからは集計困難な項目。

※1 両性間性的接触を含む。

※2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

※3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

※4 「血液凝固異常症全国調査」による2019年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数

(平成11年(1999年)4月1日～令和2年(2020年)12月31日) 453名

エイズ予防法※5に基づく法定報告数

(平成元年(1989年)2月17日～平成11年(1999年)3月31日) 596名

凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数※6 726名

※5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

※6 「血液凝固異常症全国調査」による2019年5月31日現在の報告数

要点：表 6

● 表 6 HIV 感染者の死亡

HIV/AIDS 患者がどの程度死亡するかは、患者動向の重要な指標である。

表 6 のうち、上方の表では、2014 年（平成 26 年）～2020 年（令和 2 年）の 7 年間における、年ごとの死亡数を NDB を用いて算出したものである。

対象者は 2013 年（平成 25 年）～2020 年（令和 2 年）に抗 HIV 薬を処方された患者 31424 人である。この患者数は、新規患者や死亡、受診中断による出入りを通算した累積患者数となっている。同一患者の名寄せは実施済みである。

NDB による死亡把握は、レセプトの転帰記載欄に「死亡」が記載された患者のみならず、奈良県立医科大学と三菱総合研究所が共同開発した NDB 上の死亡把握手法（死亡把握ロジック）を用いて、より精緻な把握を行った。NDB は交通事故や自殺の一部など、医療機関外での死亡の一部は収載されず、死亡把握ロジックによる死亡把握率は全死亡の 8 割ほどと推測される。

2014 年（平成 26 年）～2020 年（令和 2 年）の 7 年間における各年の死亡数は 89～128 人の範囲であった。NDB による死亡者数は、同期間における人口動態統計における「死因：ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病」の死亡者数よりも多い。これは、NDB 集計が「HIV 感染症を有しているヒトの死亡」（HIV 感染症以外で死亡した場合を含む。）のに対し、人口動態統計は HIV 感染症を主たる死因として死亡した患者を主な対象とするという違いによる。

表 6 のうち、下方の表は、2014 年（平成 26 年）1 月～12 月の 1 年間に抗 HIV 薬を処方されていた患者 18173 人を追跡対象のコホートとし、2020 年（令和 2 年）末までの各年に何名が死亡したかを追跡したものである。2014 年（平成 26 年）に抗 HIV 薬を処方されていた患者（18173 名）は 1 年間ごとに 64～83 人が死亡しており、令和 2 年（2020 年）末における生存率（≒7 年生存率）は 97.3%であった。

なお、表 1 に示したとおり、HIV/AIDS 患者は一般的な患者集団より若いですが、本表では年齢調整を行わない粗死亡者数を示している。

## (表6) HIV感染者の死亡

### 2014～2020年における抗HIV薬処方者の死亡者数

抗HIV薬処方者（通算）	死亡者数 (2014年)	死亡者数 (2015年)	死亡者数 (2016年)	死亡者数 (2017年)	死亡者数 (2018年)	死亡者数 (2019年)	死亡者数 (2020年)	抗HIV薬処方者 通算 †
NDBによる患者数集計	89	98	94	105	107	109	128	31,424
(参考：人口動態統計による死因：HIV)	45	56	66	38	43	41	49	

### 2014年に抗HIV薬を処方されていた患者のコホート（死亡者数）

※2014年に抗HIV薬の処方を受けた患者に限定し、6年間追跡を行ったもの。

HIV感染者のn年生存率	2014年 抗HIV薬処方者 ‡	死亡者数 (2014年)	死亡者数 (2015年)	死亡者数 (2016年)	死亡者数 (2017年)	死亡者数 (2018年)	死亡者数 (2019年)	死亡者数 (2020年)	2020年末での 生存者数
NDBによる患者数集計	18,173	83	72	64	74	67	64	71	17,678
累積死亡数		83	155	219	293	360	424	495	
累積死亡率		0.46%	0.85%	1.21%	1.61%	1.98%	2.33%	2.72%	
n年生存率		99.54%	99.15%	98.79%	98.39%	98.02%	97.67%	97.28%	

† 2013年4月1日～2020年12月31日にレセプトが発生し抗HIV薬が処方された患者

‡ 2014年1月1日～2014年12月31日に抗HIV薬を処方されたHIV感染者

- 奈良医大開発の「死亡ロジック」に該当しない患者は生存者数にカウントした。
- 本集計の死亡数は、奈良医大開発の「死亡ロジック」によりNDB上で死亡が確定された患者数（HIV以外での死亡を含む全死亡）
- 医療管理下でない死亡（交通事故による現場死亡や自殺等）や生活保護へ転換後の死亡は捕捉されないため、実際の死亡よりは若干の過小評価となる。
- 抗HIV薬は別表の奈良医大等で作成したマスタ(表9)を使用した。

要点：表 7

- 表 7 新規に投薬を開始された患者数（2020 年第 4 四半期）（年齢階級別）

2020 年（令和 2 年）10 月～12 月の 3 ヶ月間に、新規に抗 HIV 薬の処方を受けた患者数を示した。NDB による集計値と同期間中の感染症法による届出数を併記している。

新規処方の定義は表 3 と類似である。ルックバック期間は 7 年 6 ヶ月間と長くなっており、新規受診の集計期間が 3 ヶ月間と短くなっている。

HIV に関する集計は 3 ヶ月単位で報告されることがあるが、3 ヶ月単位での新規患者数集計を NDB で行うと集計値が小さくなるためマスキングが多く発生し、参照可能な集計値を十分に公表できないことが予想される。

(表7) 新規に投薬を開始された患者数 (2020年第4四半期) (年齢階級別)

NDB	NDBから求めたHIV感染者・エイズ患者数 (新規) 〔令和2年 (2020年) 10月1日～令和2年 (2020年) 12月31日〕 HIV感染者及びエイズ患者の性別、年齢別集計
感染症法	感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報 〔令和2年 (2020年) 9月28日～令和2年 (2020年) 12月27日〕 HIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別、年齢別、感染地域別報告数

診断区分		計		男		女	
		NDBによる患者数	感染症法の届出	NDBによる患者数	感染症法の届出	NDBによる患者数	感染症法の届出
合計		478	293	445	277	33	16
感染経路	異性間の性的接触	・	39	・	29	・	10
	同性間の性的接触※1	・	204	・	201	・	3
	静注薬物使用	・	1	・	1	・	0
	母子感染	・	0	・	0	・	0
	その他※2	・	13	・	13	・	0
	不明	・	36	・	33	・	3
年齢	10歳未満	0	0	0	0	0	0
	10～19歳	1～9	0	1～9	0	0	0
	20～29歳	120	91	110	84	10	7
	30～39歳	148	81	136	79	12	2
	40～49歳	120	69	120程度	65	1～9	4
	50～59歳	64	37	60程度	37	1～9	0
	60～69歳	22	10	20程度	7	1～9	3
	70歳以上	1～9	5	1～9	5	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	
感染地域	国内	・	231	・	221	・	10
	海外	・	17	・	14	・	3
	不明	・	45	・	42	・	3

※1 両性間性的接触を含む。

※2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

- NDB集計：2020年10月～12月の新規（抗HIV薬処方開始）患者  
2013年4月1日から2020年09月30日までに抗HIV薬を処方されていない  
かつ2020年10月1日から2020年12月31日までに新たに抗HIV薬を処方された患者。
- 年齢は最後の医療保険使用時の年齢階級を使用。
- 抗HIV薬は別表の奈良医大等で作成したマスタ(表9)を使用した。
- 「・」はNDBからは集計困難な項目。
- 1～9の患者数が逆算により求められないよう患者数を丸めて「程度」としている箇所がある。

要点：表 8

● 表 8 都道府県別・ブロック別患者数（2020 年第 4 四半期新規及び累積患者数）

以下の 2 つについて、都道府県別・ブロック別患者数を示した：

- ・ 2020 年（令和 2 年）10 月～12 月の 3 ヶ月間（第 4 四半期）に新規に抗 HIV 薬の処方を受けた患者数
- ・ 2013 年（平成 25 年）4 月 1 日～2020 年（令和 2 年）12 月 31 日の 7 年 9 ヶ月間に抗 HIV 薬の処方を受けた累積患者数を都道府県別に示した。

NDB による集計値と同期間中の感染症法による届出数を併記している。新規処方の定義は表 7 と同様である。

新規患者の集計は、集計期間が短く、集計値が都道府県に分割されるため、NDB 集計値の多くが 10 未満のマスキング対象となっている。



(表8) 都道府県別・ブロック別患者数 (2020年第4四半期新規及び累積患者数)

Table with 2 columns: NDB, 感染症法. Rows describe HIV/AIDS patient collection and reporting status for 2020.

Main data table with columns for Block Name, Prefecture, and Patient Counts (New, Previous, Cumulative) for NDB and Infection Law, along with rates. Rows include Hokkaido, Tohoku, Kanto, Chubu, Kinki, Sanyo, and Kyushu.

「前回新規」とは、感染症法の報告に記載されている「前回新規」を示す(エイズ動向委員会への前回報告の「今回新規」の値ではない)。

「今回」のNDB集計：2020年10月～12月の新規患者(抗HIV薬処方開始)

- 2013年4月1日から2020年9月30日までに抗HIV薬を処方されていない
かつ2020年10月1日から2020年12月31日までに新たに抗HIV薬を処方された患者。

「前回」のNDB集計：2020年7月～9月の新規患者(抗HIV薬処方開始)

- 2013年4月1日から2020年6月30日までに抗HIV薬を処方されていない
かつ2020年7月1日から2020年9月30日までに新たに抗HIV薬を処方された患者。

「累計」のNDB集計：2013年4月～2020年12月の通院患者(抗HIV薬処方)

- 2013年4月1日から2020年12月31日までに1回以上抗HIV薬を処方された患者
●抗HIV薬は別表の奈良医大等で作成したマスタ(表9)を使用した。

- 報告地：医療機関所在地(NDB、感染症法)
●(居住地)：最近数年間の主な居住地(感染症法のみデータあり)
●報告地率・(居住地率)：全国を100%とするその地域の割合

要点：表 9

● 表 9 抗 HIV 薬一覧（マスタ）

この提出資料では、HIV/AIDS 患者の定義として、「抗 HIV 薬の処方を受けている患者」を採用した。一般的には抗 HIV 薬は HIV 感染症以外には使用されないと考えられており、また、抗 HIV 薬を処方して診療報酬請求を行わない例があるとも考えにくいためである。ただし、HIV と診断されつつ抗 HIV 薬の処方を受けていない患者が、今回の NDB 集計から除外されている点は留意が必要である。

なお、2020 年 1 月以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対して抗 HIV 薬であるロピナビル／リトナビル配合剤（カレトラ）、ネルフィナビルメシル酸塩（ビラセプト）が処方された影響で、この期間の HIV/AIDS 患者数が一時的に変化していることが予想された。研究班では、本件についての検討を進め、今回の集計値はすべて、COVID-19 への抗 HIV 薬処方例を除外した集計としている。 COVID-19 への抗 HIV 薬処方例は表 10 に示した。

(表9) 抗HIV薬一覧 (マスタ)

医薬品コード	HIV薬名称	略名	一般名	作用機序	1錠あたりの含量	配合剤
620005140	レトロビルカプセル100mg	AZT(ZDV)	ジドブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	100	0
610443081	ヴァイデックスECカプセル125 125mg	ddI	ジダノシン	核酸系逆転写酵素阻害剤	125	0
610443082	ヴァイデックスECカプセル200 200mg	ddI	ジダノシン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	0
620000425	エビル錠150 150mg	3TC_150mg	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	150	0
620000426	エビル錠300 300mg	3TC_300mg	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	0
610412192	ゼリットカプセル15 15mg	d4T	サニルブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	15	0
610412193	ゼリットカプセル20 20mg	d4T	サニルブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	20	0
621144201	コンビビル配合錠	COM	ジドブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
621144201	コンビビル配合錠	COM	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	150	1
620004998	ザイアジェン錠300mg	ABC	アバカビル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	0
620001903	ピリアード錠300mg	TDF	フマル酸テノホビルジソプロキシル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	0
621657001	エブジコム配合錠	EZC	アバカビル	核酸系逆転写酵素阻害剤	600	1
621657001	エブジコム配合錠	EZC	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
620002488	エムトリバカプセル200mg	FTC	エムトリシタビン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	0
621662301	ツルバダ配合錠	TVD	フマル酸テノホビルジソプロキシル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
621662301	ツルバダ配合錠	TVD	エムトリシタビン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
610421341	ピラミューン錠200 200mg	NVP	ネビラピン	非核酸系逆転写酵素阻害剤	200	0
620006943	ストックリン錠600mg	EFV	エファビレンツ	非核酸系逆転写酵素阻害剤	600	0
621932401	ストックリン錠200mg	EFV	エファビレンツ	非核酸系逆転写酵素阻害剤	200	0
620009086	インテレンス錠100mg	ETR	エトラビル	非核酸系逆転写酵素阻害剤	100	0
622149101	エジュラト錠25mg	RPV	リルビリン	非核酸系逆転写酵素阻害剤	25	0
622388001	コムブレラ配合錠	CMP	エムトリシタビン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622388001	コムブレラ配合錠	CMP	リルビリン	非核酸系逆転写酵素阻害剤	25	1
622388001	コムブレラ配合錠	CMP	フマル酸テノホビルジソプロキシル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
620004975	クリキサンカプセル200mg	IDV	硫酸インジナビル	プロテアーゼ阻害薬	200	0
620003516	インビラーゼカプセル200mg	SQV	メシル酸サキナビル	プロテアーゼ阻害薬	200	0
620004347	インビラーゼ錠500mg	SQV	メシル酸サキナビル	プロテアーゼ阻害薬	500	0
621143701	ピラセプト錠250mg	NFV	メシル酸ネルフィナビル	プロテアーゼ阻害薬	250	0
621143601	ノービア内用液8% 80mg	RTV	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	80	0
622054801	ノービア錠100mg	RTV	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	100	0
621384201	カレトラ配合内用液	LPV/r	ロビナビル	プロテアーゼ阻害薬	80mg/mL	1
621384201	カレトラ配合内用液	LPV/r	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	20mg/mL	1
621765701	カレトラ配合錠	LPV/r	ロビナビル	プロテアーゼ阻害薬	200	1
621765701	カレトラ配合錠	LPV/r	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	5	1
620000454	レイアタツツカプセル150mg		硫酸アタザナビル	プロテアーゼ阻害薬	150	0
620000454	レイアタツツカプセル200mg	ATV	硫酸アタザナビル	プロテアーゼ阻害薬	200	0
620002465	レクシヴァ錠700 700mg	FPV	ホスアンプレナビルカルシウム水和物	プロテアーゼ阻害薬	700	0
620005884	ブリジスタ錠300mg	DRV	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	300	0
622276701	ブリジスタナイーブ錠800mg	DRVN	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	800	0
622403501	ブリジスタ錠600mg	DRV	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	600	0
620007815	アイセントレス錠400mg	RAL	ラルテグラビルカリウム	インテグラーゼ阻害薬	400	0
622235801	スタリビルド配合錠	STB	エルテグラビル	インテグラーゼ阻害薬	150	1
622235801	スタリビルド配合錠	STB	コビシタット	CYP3A阻害薬	150	1
622235801	スタリビルド配合錠	STB	エムトリシタビン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622235801	スタリビルド配合錠	STB	フマル酸テノホビルジソプロキシル	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
622336201	デビケイ錠50mg	DTG	ドルテグラビルナトリウム	インテグラーゼ阻害薬	50	0
622408801	トリメク配合錠	TRI	ドルテグラビルナトリウム	インテグラーゼ阻害薬	50	0
622408801	トリメク配合錠	TRI	アバカビル	核酸系逆転写酵素阻害剤	600	1
622408801	トリメク配合錠	TRI	ラミブジン	核酸系逆転写酵素阻害剤	300	1
620009087	シーエルセントリ錠150mg	MVC	マラピロク	CCR5阻害薬	150	0
621930301	ブリジスタナイーブ錠400mg	DRVN	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	400	0
622522601	デシコビ配合錠LT	DVY-LT	テノホビルアラフェナミド	核酸系逆転写酵素阻害剤	10	1
622522601	デシコビ配合錠LT	DVY-LT	エムトリシタビン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622522501	デシコビ配合錠HT	DVY-HT	テノホビルアラフェナミド	核酸系逆転写酵素阻害剤	25	1
622522501	デシコビ配合錠HT	DVY-HT	エムトリシタビン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622532301	プレジコビックス配合錠	PCX	ダルナビル	プロテアーゼ阻害薬	800	1
622532301	プレジコビックス配合錠	PCX	コビシタット	CYP3A阻害薬	150	1
622507701	ゲンボイヤ配合錠	GEN	エルテグラビル	インテグラーゼ阻害薬	150	1
622507701	ゲンボイヤ配合錠	GEN	コビシタット	CYP3A阻害薬	150	1
622507701	ゲンボイヤ配合錠	GEN	エムトリシタビン	核酸系逆転写酵素阻害剤	200	1
622507701	ゲンボイヤ配合錠	GEN	フマル酸テノホビルアラフェラミド	核酸系逆転写酵素阻害剤	10	1
610409330	ハイビッド錠0.375	ddC	ザルシタビン	2008年3月販売中止	0.375	0
610432038	ノービア・ソフトカプセル100mg	RTV	リトナビル	プロテアーゼ阻害薬	100	0
622626001	アイセントレス錠600mg	RAL	ラルテグラビル	インテグラーゼ阻害薬	600	0
622647301	オデフシイ配合錠	RPV/TAF/FTC	リルビリン/テノホビルアラフェナミドフマル酸塩/エムトリシタビン配	NNRTI/NRTI配合剤	25mg/25mg/200mg	1
622660701	ジャルカ配合錠	DTG/RPV	ドルテグラビル/リルビリン配合剤	INSTI/NNRTI	50mg/25mg	1
622702901	ドウバイト配合錠		ドルテグラビルナトリウム/ラミブジン	インテグラーゼ阻害薬/核酸系逆転写酵素阻害剤	50mg/300mg	1
622660501	ビクタルビ配合錠	BIC/TAF/FTC	ビクテグラビル/テノホビルアラフェナミドフマル酸塩/エムトリシタビン	INSTI/NRTI配合剤	50mg/25mg/200mg	1
622702801	ピフェルト口錠100mg		ドラビリン	NNRTI	100mg	0
622699101	ラバミコム配合錠「アメル」		ラミブジン/アバカビル硫酸塩	核酸系逆転写酵素阻害剤/核酸系逆転写酵素阻害剤	300mg/600mg	1
622683501	シムツーザ配合錠		ダルナビル エタノール付加物/コビシタット/エムトリシタビン/テノホビルアラフェナミドフマル酸塩配合錠	プロテアーゼ阻害薬/CYP3A阻害薬/核酸系逆転写酵素阻害剤/核酸系逆転写酵素阻害剤	800mg/150mg/200mg/10mg	1

●上記の薬剤を1回以上処方された患者をHIV感染症患者として集計した。

## 要点：表 10

### ● 表 10 COVID-19 患者への抗 HIV 薬投与

2020 年 1 月以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対して、抗 HIV 薬であるロピナビル／リトナビル配合剤（カレトラ）、ネルフィナビルメシル酸塩（ビラセプト）が処方された時期があった。

2019 年 12 月までに抗 HIV 薬が一度も処方されていない患者で、2020 年 1 月以降にカレトラまたはビラセプトが単剤で処方された患者は、COVID-19 の患者に対して抗 HIV 薬が緊急的に処方された症例である可能性が高いと考えられる（2020 年 1 月以降に抗 HIV 薬による治療が新規に必要な HIV 感染者が、カレトラまたはビラセプトの単剤で治療開始される可能性はきわめて低い）。表 10 は、COVID-19 患者への抗 HIV 薬投与と思われる患者数を集計したものである。

COVID-19 患者への抗 HIV 薬投与と思われる患者数は、2020 年 1 月は 1～9 名であったが、同年 2 月は 65 名、同年 3 月に 106 名でピークを迎え、同年 5 月以降はほとんど処方されなくなっている。

なお、今回エイズ動向委員会の集計では、これらの患者を除外して集計している。

**(表10) COVID-19患者への抗HIV薬投与**

年月	被処方者数	COVID-19陽性者数
202001	1～9	12
202002	65	193
202003	106	1930
202004	47	12089
202005	1～9	2511
202006	0	1747
202007	0	17373
202008	1～9	31981
202009	1～9	15045
202010	0	17529
202011	0	47158
202012	0	86541
202101	1～9	154700
202102	0	41838
202103	1～9	42300

第 160 回エイズ動向委員会  
HIV 感染症に関する NDB 集計  
(2023 年 3 月度)

奈良県立医科大学 公衆衛生学講座

准教授 野田 龍也

- この集計について

レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）は国民皆保険制度を有する我が国における保険診療の全数調査であり、生活保護の医療扶助や感染症法に基づく公費医療などを除く、1億2千7百万人の医療受療状況のデータがほぼすべて格納されている。NDBは病院だけでなく、診療所のデータも取得されており、また、適切な名寄せを行うことで、同一患者の医療機関や都道府県をまたいだ受診を追跡できる。このようにNDBは既存の集計値にはない強み（全国悉皆性）を有するため、既存統計と補完的に用いることで精緻な実態把握が可能となる。

HIV感染症の患者数等については、拠点病院調査や感染症法の届出などに基づく集計があり、長年活用されている。本提出資料は、NDBを用いて従来調査と同様の集計を並行的に行うものであり、今回は厚労科研「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」（横幕班）の集計内容の一部をNDBで裏打ちすることを目的としている。

NDBには、患者数1～9人の数値（例：1人、8人）や、逆算により1～9人を算出できる数値（48人－40人＝8人）を公表してはならないという規制がある（たとえば、上記の下線部は公表不可）。そのため、本資料においては、表中にて「1～9」「40名程度」「非表示」といったマスキング表記を施している。その他の留意点は、表の要点及び注釈に示した。

なお、今回（第160回）提出資料は、前回（第156回）提出資料に比べ、Retain、On Treatmentの定義を精緻化し、数値の洗いかえを行っている。そのため、前回提出資料とはずれが発生している。

なお、本集計の一部は、国連合同エイズ計画（UNAIDS）への報告に用いられる予定である。

本提出資料は、厚生労働科学研究費補助金（エイズ対策政策研究事業）「HIV感染症及びその併存疾患や関連医療費の実態把握のための研究」（2020年度～、代表：奈良県立医科大学・野田 龍也）の一環として作成された。

集計に当たっては株式会社三菱総合研究所の技術協力を得るとともに、HIV感染症の医療体制の整備に関する研究班（代表・名古屋医療センター・横幕 能行）及び千葉大学医学部附属病院・谷口俊文先生、国立国際医療研究センター・田沼順子先生からのご助言をいただいた。

## 提出表一覧

- 表1 検査（Retained）患者数と、そのうち治療（On Treatment）へ移行した患者数（全国）（年別及び第4四半期）
- 表2 Retained／On Treatmentの年齢階級別患者数
- 表3 Retained／On Treatmentの病院・診療所別患者数
- 表4 Retained／On Treatmentの都道府県別患者数
- 表5 スクリーニング検査／確認検査別・性別・年齢階級別・検査実施件数および受検者数（2020年）
- 表6 性別・年齢階級別・確認検査実施割合および受検者数（2020年）
- 表7 性別・年齢階級別・スクリーニング検査実施割合および受検者数（2020年）
- 表8 年別・性年齢階級別・スクリーニング検査受検者数
- 表9 年別・全国／都道府県別・病院／診療所別・スクリーニング検査受検者数(人)



## 要点：表 1

- 表 1 検査 (Retained) 患者数と、そのうち治療 (On Treatment) へ移行した患者数 (全国) (年別及び第 4 四半期)

検査 (Retained) 患者は、HIV-RNA 定量検査を医療保険内で実施したもしくは抗 HIV 処方薬の処方があった患者を指す。つまり、新規に検査を受けたもしくは処方があった患者だけでなく、以前から継続的に検査もしくは処方を受けている患者を含む。

HIV-RNA 定量検査：

H I V - 1 核酸定量 (リアルタイム RT-PCR 法、TMA 法)

Retained から治療 (On Treatment) へ移行した患者は、集計対象期間に抗 HIV 薬の処方があった患者を指す。

On Treatment/Retained 比は、医療機関における治療導入率に関係しており、概ね 90%前後となっている。

表1. 検査（Retained）患者数と、そのうち治療（On Treatment）へ移行した患者数

（全国）（年別及び第4四半期）

	Retained					On treatment					On Treatment/Retained				
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
1年間	25,243	26,379	27,500	28,756	29,408	21,401	22,908	24,139	25,383	26,488	85%	87%	88%	88%	90%
10月～12月	21,219	22,501	23,727	24,781	25,664	19,629	21,044	22,284	23,387	24,459	93%	94%	94%	94%	95%

## 要点：表 2

- 表 2 Retained／On Treatment の年齢階級別患者数

本表は、Retained 及び On Treatment の患者数を年齢階級別に求めたものである。  
年齢は当該年 12 月末の年齢を採用した。

検査から処方までタイムラグがある場合に年齢階級が変わることがあるため、Retained から On Treatment へ移行した割合（Retained／On Treatment 比）は参考値であるが、20 代前半までと後期高齢者で低い結果となった。全体では、Retained／On Treatment 比は 25～69 歳では 80～90% 台であったが、それ以外の年代では低い比率を示していた。粗い参考値ではあるが、Retained の定義を新規検査受診に変更することで、90-90-90 の達成状況をモニタリングする参考値のひとつになると考えられる。

表2. Retained／On Treatmentの年齢階級別患者数

Retained						On treatment						On treatment/Retained					
年未年齢階級	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	年未年齢階級	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	年未年齢階級	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
0歳～14歳	111	101	87	108	90	0歳～14歳	25	22	10	12	11	0歳～14歳	15.0%	13.4%	11.5%	11.1%	12.2%
15～19歳	56	63	60	73	56	15～19歳			11	18	16	15～19歳			18.3%	24.7%	28.6%
20～24歳	522	538	500	532	490	20～24歳	295	301	288	321	322	20～24歳	56.5%	55.9%	57.6%	60.3%	65.7%
25～29歳	1,590	1,641	1,596	1,523	1,501	25～29歳	1,216	1,259	1,262	1,202	1,221	25～29歳	76.5%	76.7%	79.1%	78.9%	81.3%
30～34歳	2,568	2,650	2,653	2,683	2,688	30～34歳	2,120	2,213	2,258	2,326	2,390	30～34歳	82.6%	83.5%	85.1%	86.7%	88.9%
35～39歳	3,479	3,508	3,482	3,474	3,457	35～39歳	3,083	3,179	3,164	3,162	3,204	35～39歳	88.6%	90.6%	90.9%	91.0%	92.7%
40～44歳	4,624	4,579	4,481	4,477	4,252	40～44歳	4,270	4,274	4,214	4,221	4,034	40～44歳	92.3%	93.3%	94.0%	94.3%	94.9%
45～49歳	3,922	4,304	4,668	4,958	5,229	45～49歳	3,663	4,062	4,456	4,719	5,031	45～49歳	93.4%	94.4%	95.5%	95.2%	96.2%
50～54歳	2,534	2,924	3,295	3,627	3,832	50～54歳	2,357	2,769	3,116	3,444	3,677	50～54歳	93.0%	94.7%	94.6%	95.0%	96.0%
55～59歳	1,605	1,805	2,029	2,306	2,631	55～59歳	1,464	1,675	1,891	2,181	2,500	55～59歳	91.2%	92.8%	93.2%	94.6%	95.0%
60～64歳	1,324	1,332	1,401	1,490	1,599	60～64歳	1,159	1,181	1,261	1,356	1,482	60～64歳	87.5%	88.7%	90.0%	91.0%	92.7%
65～69歳	1,233	1,272	1,330	1,390	1,337	65～69歳	975	1,062	1,131	1,184	1,162	65～69歳	79.1%	83.5%	85.0%	85.2%	86.9%
70～74歳	664	725	831	950	1,093	70～74歳	434	522	620	703	859	70～74歳	65.4%	72.0%	74.6%	74.0%	78.6%
75～79歳	480	449	562	588	545	75～79歳	236	259	308	356	361	75～79歳	49.2%	57.7%	54.8%	60.5%	66.2%
80～84歳	324	284	295	327	335	80～84歳	82	98	109	127	159	80～84歳	25.3%	34.5%	36.9%	38.8%	47.5%
85歳以上	207	204	230	250	273	85歳以上	22	32	40	51	59	85歳以上	10.6%	15.7%	17.4%	20.4%	21.6%
延べ人数	25,243	26,379	27,500	28,756	29,408	延べ人数	21,401	22,908	24,139	25,383	26,488	延べ人数	84.8%	86.8%	87.8%	88.3%	90.1%
実人数	25,243	26,379	27,500	28,756	29,408	実人数	21,401	22,908	24,139	25,383	26,488	実人数	84.8%	86.8%	87.8%	88.3%	90.1%
延べ数と実数の差分	0	0	0	0	0	延べ数と実数の差分	0	0	0	0	0	延べ数と実数の差分					

### 要点：表3

- 表3 Retained／On Treatment の病院・診療所別患者数

本表は、Retained 及び On Treatment の患者数を医療機関種別に求めたものである。診療所、病院ともに Retained 及び On Treatment の患者は増加している。

なお、観察期間内に同一患者が複数の医療機関種別にまたがって重複した場合は、それぞれ1名として重複集計していることと、診療所で検査を受け、病院で処方を受ける患者が存在することから、ある医療機関種別で検査を受けた患者が同じ種別の医療機関でどの程度抗 HIV 薬の処方を受けたかは、個人追跡をおこなう精緻な集計が必要である。

複数の医療機関種別にまたがって受診した同一患者の数は「延べ数と実数の差分」で示しており、それほど多くはない。

表3. Retained/On Treatmentの病院・診療所別患者数

Retained					
病院/診療所別	2016年1月～12月	2017年1月～12月	2018年1月～12月	2019年1月～12月	2020年1月～12月
診療所 *	1,892	1,995	2,099	2,196	2,393
病院 *	23,531	24,566	25,571	26,741	27,229
不明 *	284	21	589	217	621
マスターなし *					
延べ人数	25,707	26,582	28,259	29,154	30,243
実人数	25,243	26,379	27,500	28,756	29,408
延べ数と実数の差分	464	203	759	398	835

On Treatment					
病院/診療所別	2016年1月～12月	2017年1月～12月	2018年1月～12月	2019年1月～12月	2020年1月～12月
診療所 *	1,548	1670程度	1,785	1,905	2,074
病院 *	19,969	21,363	22,469	23,601	24,560
不明 *	237	1～9	550	189	594
マスターなし *					
延べ人数	21,754	23,040	24,804	25,695	27,228
実人数	21,401	22,908	24,139	25,383	26,488
延べ数と実数の差分	353	132	665	312	740

\* 同一患者による複数カテゴリをまたぐ受診はそれぞれ1として集計

1～9は公表基準によるマスキング

## 要点：表4

- 表4 Retained／On Treatment の都道府県別患者数

本表は、Retained 及び On Treatment の患者数を都道府県別に求めたものである。

NDB における住所地は医療機関住所地である（患者住所地ではない）。

観察期間内に同一患者が複数の都道府県にまたがって受診した場合は、それぞれ1名として重複集計している。複数の都道府県にまたがって受診した同一患者の数は「延べ数と実数の差分」で示しており、さほど多くはない。

Retained と On Treatment のいずれでも、東京都が最多であり、大阪府がそれに次ぐ。ほとんどの都道府県で患者数は増加傾向にある。

# 表4. Retained／On Treatmentの都道府県別患者数

都道府県	Retained				
	2016年 1月～12月	2017年 1月～12月	2018年 1月～12月	2019年 1月～12月	2020年 1月～12月
北海道	539	545	567	637	656
青森県	90	97	105	113	107
岩手県	55	57	54	62	62
宮城県	260	262	276	307	301
秋田県	57	60	56	53	53
山形県	57	71	70	67	72
福島県	94	96	105	117	117
茨城県	373	372	404	395	415
栃木県	329	335	358	361	373
群馬県	255	258	248	271	259
埼玉県	560	580	597	642	674
千葉県	809	849	918	941	1,012
東京都	9,757	10,197	10,555	10,985	11,242
神奈川県	1,477	1,584	1,651	1,751	1,801
新潟県	152	156	174	179	166
富山県	76	84	77	76	80
石川県	128	132	132	136	147
福井県	57	62	65	70	67
山梨県	79	80	84	96	90
長野県	302	303	314	318	307
岐阜県	193	201	183	194	200
静岡県	447	462	498	522	506
愛知県	1,560	1,604	1,685	1,757	1,815
三重県	190	214	214	228	245
滋賀県	130	143	160	168	159
京都府	443	447	468	481	485
大阪府	3,067	3,232	3,373	3,491	3,533
兵庫県	844	834	849	878	870
奈良県	166	178	188	189	176
和歌山県	100	109	104	98	100
鳥取県	43	44	44	41	43
島根県	42	33	36	39	37
岡山県	257	260	276	286	288
広島県	327	338	340	374	384
山口県	75	79	94	104	105
徳島県	60	64	72	72	73
香川県	122	120	118	138	143
愛媛県	125	119	126	138	154
高知県	72	78	85	93	98
福岡県	899	1,010	1,057	1,128	1,149
佐賀県	30	37	39	54	56
長崎県	92	105	116	128	119
熊本県	184	198	196	205	222
大分県	82	80	94	98	104
宮崎県	107	117	122	129	131
鹿児島県	138	175	175	195	197
沖縄県	371	393	417	455	477
延べ人数	25,672	26,854	27,939	29,260	29,870
実人数	25,243	26,379	27,500	28,756	29,408
延べ数と 実数の差分	429	475	439	504	462

都道府県	On Treatment				
	2016年 1月～12月	2017年 1月～12月	2018年 1月～12月	2019年 1月～12月	2020年 1月～12月
北海道	393	439	468	507	538
青森県	69	76	80	85	83
岩手県	45	41	42	43	45
宮城県	207	212	213	227	243
秋田県	41	43	43	43	42
山形県	35	37	41	42	44
福島県	69	76	85	88	92
茨城県	317	317	335	342	345
栃木県	280	280	298	313	329
群馬県	205	220	223	231	237
埼玉県	421	457	481	498	542
千葉県	643	711	754	807	857
東京都	8,654	9,237	9,650	10,109	10,512
神奈川県	1,231	1,336	1,423	1,516	1,588
新潟県	105	111	120	126	128
富山県	60	63	58	63	67
石川県	115	121	116	119	124
福井県	44	49	51	58	61
山梨県	61	67	68	74	81
長野県	234	252	262	277	279
岐阜県	126	137	147	153	162
静岡県	359	378	406	423	442
愛知県	1,337	1,424	1,481	1,541	1,623
三重県	131	153	160	170	165
滋賀県	111	123	129	137	143
京都府	328	338	372	384	414
大阪府	2,730	2,937	3,094	3,239	3,307
兵庫県	582	639	665	696	726
奈良県	137	147	153	156	157
和歌山県	78	82	81	82	86
鳥取県	31	36	36	36	40
島根県	20	22	21	26	25
岡山県	186	209	222	235	244
広島県	278	287	302	325	337
山口県	57	63	76	83	94
徳島県	47	53	56	60	65
香川県	94	95	105	112	123
愛媛県	110	108	110	118	132
高知県	64	71	76	79	82
福岡県	782	869	937	1,003	1,047
佐賀県	27	29	34	46	52
長崎県	85	90	95	108	105
熊本県	165	185	186	197	208
大分県	63	63	75	82	93
宮崎県	90	103	109	121	125
鹿児島県	129	147	157	169	179
沖縄県	333	345	367	419	441
延べ人数	21,709	23,278	24,463	25,768	26,854
実人数	21,401	22,908	24,139	25,383	26,488
延べ数と 実数の差分	308	370	324	385	366



## 要点：表5

- 表5 スクリーニング検査／確認検査別・性別・年齢階級別・検査実施件数および患者数（2020年）

本表は、HIVのスクリーニング検査および確認検査について、保険診療における2020年1月～12月の実施数および受検者数を性・年齢階級別に求めたものである。

スクリーニング検査および確認検査は以下のとおりである：

スクリーニング検査：

- HIV-1抗体
- HIV抗原
- HIV-1、2抗体定性
- HIV-1、2抗体半定量
- HIV-1、2抗体定量
- HIV-1、2抗原・抗体同時測定定性
- HIV-1、2抗原・抗体同時測定定量

確認検査：

- HIV-1抗体（ウエスタンブロット法）
- HIV-2抗体（ウエスタンブロット法）
- HIV-1特異抗体及びHIV-2特異抗体（イムノクロマト法）

保険診療での実施に限定した集計であり、保健所等での実施は含まない。

検査実施件数において、複数の確認検査が同時に行われた場合は1件と集計した。スクリーニング検査と確認検査が同日に行われた場合は、それぞれに計上して各1件とした。別日に行われたスクリーニング検査や確認検査は、それぞれ1件ずつとして計上した。

患者数について、対象期間中に複数日または複数回にわたって検査を受けた場合でも名寄せして1人と集計した。また、患者数は、対象期間以前に検査を受け、対象期間中に再度検査を受けた患者を含んでおり、新規に検査を受けた患者に限定されるものではない。

本表は対象期間内の検査数及び患者数の単純集計であり、保険診療外でスクリーニング検査を受けた後に保険診療で確認検査を受けたケースを含んでいる。

実施件数、患者数とも、スクリーニング検査では男女差はないが、確認検査では男性が多い。保険診療でのスクリーニング検査は、主に医療機関における術前検査を反映するため、男女差が小さいものと考えられる。

表5：スクリーニング検査／確認検査別・性別・年齢階級別・検査実施件数および受検者数（2020年）

		実施件数		受検者数	
		A. スクリーニング検査	B. 確認検査実施	A. スクリーニング検査	B. 確認検査実施
男性	25歳未満	31,440	194	28,694	169
	25歳以上	434,974	2,266	380,301	2,021
女性	25歳未満	26,663	117	24,356	109
	25歳以上	434,020	1,462	386,290	1,353

## 要点：表6

### ● 表6 性別・年齢階級別・スクリーニング検査実施割合および受検者数（2020年）

本表は、保険診療において2020年1月～12月にスクリーニング検査を受けた人をNDB上で匿名的に追跡し、スクリーニング検査の90日以内に確認検査を受けた人数とその割合を求めたものである。観察期間中にスクリーニング検査を複数回受検している場合は、もっとも遅い受検日を基準日として90日以内に確認検査を受検している場合を対象とした。本表の確認検査実施割合は、おおまかには、医療機関でスクリーニング検査を受けた人を対象集団とした場合の陽性者割合に近似すると考えられる。

表5で述べたとおり、保険診療でのスクリーニング検査は主に医療機関における術前検査を反映するため男女差が小さいが、確認検査実施割合は男性が女性より3倍程度高い。我が国におけるHIV感染者の性差（男性が女性の約9倍）と比較して、今回集計での性差（3倍）が小さいことは、妊婦・経産婦における高い偽陽性率の影響を示している可能性がある。

なお、スクリーニング検査が陽性でも確認検査を受けない場合はレセプトに現れないため、確認検査実施割合を陽性率と読み替えるのはやや過大評価となる。

表6：性別・年齢階級別・スクリーニング検査実施割合および受検者数（2020年）

		スクリーニング検査		
		受検者数 (人)	うち、確 認検査実 施 (人)	確認検査 実施割合 (%)
男性	合計	408,995	960	0.23%
	25歳未満	28,694	80	0.28%
	25歳以上	380,301	880	0.23%
女性	合計	410,646	342	0.08%
	25歳未満	24,356	22	0.09%
	25歳以上	386,290	320	0.08%

## 要点：表 7

### ● 表 7 性別・年齢階級別・スクリーニング検査実施割合および受検者数（2020 年）

本表は、保険診療において 2020 年 1 月～12 月に確認検査を受けた人を NDB 上で匿名的にさかのぼり、2013 年 4 月 1 日から確認検査までの間に保険診療でスクリーニング検査を受けた人の数と割合を示したものである。観察期間中に確認検査を複数回受検している場合は最初の受検日を基準日とし、さかのぼりを実施した。

保険診療において、確認検査前にスクリーニング検査を受けている割合は男性 49%、女性 27%であった。これらに含まれない確認検査受検者は、（1）医療機関以外でスクリーニング検査を受けている、（2）何らかの事情によりスクリーニング検査を受けていない、（3）NDB データベースにおけるレセプトの欠落や名寄せの不完全性の可能性といった可能性が考えられる。女性の実施割合が男性よりも低い主たる理由としては、妊婦のほぼ全例に行われる HIV スクリーニング検査が保険診療外で行われる影響が考えられる。

表7：性別・年齢階級別・確認検査実施割合および受検者数（2020年）

		確認検査		
		受検者数 (人)	うち、ス クリーニ ング検査 実施 (人)	実施割合 (%)
男性	合計	2,190	1,082	49%
	25歳未満	171	86	50%
	25歳以上	2019	996	49%
女性	合計	1,462	401	27%
	25歳未満	110	26	24%
	25歳以上	1352	375	28%

## 要点：表 8

- 表 8 年別・性年齢階級別・スクリーニング検査受検者数

本表は、スクリーニング検査の実施数および受検者数を性別・年齢階級別に求めたものである。

1人が複数回スクリーニング検査を受診している場合は、初回の受診のみを集計の対象とした。年齢は初回の受診日時点での年齢を採用した。

スクリーニング検査の多くが高齢者を中心に行われており、おそらくこの多くが術前検査であると考えられる。また、2020年は、COVID-19の感染拡大を受け、医療機関におけるスクリーニング検査数がどの年代でも減少している。

表8：年別・性年齢階級別・スクリーニング検査受検者数

	2014			2015			2016			2017			2018			2019			2020		
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
合計	718,534	352,895	365,639	714,545	349,327	365,218	712,936	348,303	364,633	728,459	355,412	373,047	725,203	354,666	370,537	712,291	346,855	365,436	600,627	293,566	307,061
0歳	5,042	2,775	2,267	5,609	3,087	2,522	5,976	3,322	2,654	5,863	3,242	2,621	6,036	3,355	2,681	5,942	3,258	2,684	5,524	3,040	2,484
1歳	2,178	1,331	847	2,210	1,373	837	2,393	1,443	950	2,380	1,408	972	2,274	1,360	914	2,187	1,286	901	1,834	1,123	711
2歳	1,397	817	580	1,352	802	550	1,350	831	519	1,388	864	524	1,341	788	553	1,276	772	504	1,041	616	425
3歳	1,395	861	534	1,323	788	535	1,325	774	551	1,324	797	527	1,338	826	512	1,300	788	512	980	583	397
4歳	1,331	747	584	1,349	764	585	1,343	770	573	1,323	784	539	1,305	740	565	1,330	775	555	979	580	399
5-9歳	6,083	3,529	2,554	6,070	3,539	2,531	6,166	3,614	2,552	6,089	3,514	2,575	5,878	3,383	2,495	5,527	3,180	2,347	4,251	2,457	1,794
10-14歳	6,832	3,976	2,856	6,740	3,875	2,865	6,988	4,057	2,931	6,968	4,081	2,887	6,818	4,028	2,790	6,734	3,910	2,824	5,360	3,065	2,295
15-19歳	11,721	6,733	4,988	11,600	6,618	4,982	12,115	6,820	5,295	12,152	6,824	5,328	12,174	6,857	5,317	11,784	6,655	5,129	9,348	5,138	4,210
20～24歳	16,319	7,869	8,450	16,299	7,809	8,490	16,977	8,175	8,802	17,495	8,453	9,042	17,761	8,526	9,235	18,317	8,816	9,501	15,173	7,238	7,935
25～29歳	23,024	9,016	14,008	22,300	8,523	13,777	22,603	8,836	13,767	22,935	8,948	13,987	22,628	8,868	13,760	22,901	8,888	14,013	19,430	7,517	11,913
30～34歳	30,222	10,072	20,150	30,053	10,055	19,998	29,710	9,942	19,768	29,697	9,896	19,801	29,412	10,058	19,354	27,776	9,512	18,264	23,875	7,857	16,018
35～39歳	35,505	12,571	22,934	34,899	12,236	22,663	33,834	11,898	21,936	33,235	11,754	21,481	32,242	11,572	20,670	31,222	11,296	19,926	26,109	9,105	17,004
40～44歳	37,424	15,325	22,099	37,525	15,555	21,970	37,156	15,468	21,688	36,543	15,323	21,220	34,574	14,632	19,942	32,731	13,885	18,846	26,172	11,007	15,165
45～49歳	35,082	16,127	18,955	35,812	16,458	19,354	37,716	17,153	20,563	39,216	18,084	21,132	38,514	17,923	20,591	38,301	17,564	20,737	31,301	14,784	16,517
50～54歳	35,525	18,151	17,374	36,397	18,646	17,751	36,557	18,710	17,847	37,516	19,359	18,157	37,837	19,390	18,447	38,181	19,658	18,523	31,342	16,223	15,119
55～59歳	40,358	22,423	17,935	39,515	22,004	17,511	39,012	21,916	17,096	39,636	22,272	17,364	40,168	22,666	17,502	39,908	22,428	17,480	33,593	19,170	14,423
60～64歳	58,325	33,292	25,033	53,475	30,975	22,500	50,749	29,325	21,424	49,107	28,354	20,753	47,065	27,127	19,938	45,777	26,375	19,402	37,191	22,013	15,178
65～69歳	75,496	43,732	31,764	77,447	44,569	32,878	80,065	46,332	33,733	78,928	45,551	33,377	72,959	42,294	30,665	65,227	37,554	27,673	50,497	29,584	20,913
70～74歳	83,266	46,560	36,706	79,722	44,288	35,434	74,099	41,507	32,592	76,135	42,486	33,649	79,096	44,502	34,594	79,163	44,159	35,004	68,864	39,195	29,669
75～79歳	79,148	41,562	37,586	77,098	40,528	36,570	76,269	39,785	36,484	79,712	41,962	37,750	80,151	42,252	37,899	81,706	42,853	38,853	68,703	36,591	32,112
80～84歳	67,412	32,185	35,227	68,364	32,238	36,126	68,254	32,075	36,179	71,300	33,608	37,692	71,511	33,928	37,583	69,282	32,820	36,462	59,513	28,548	30,965
85-89歳	43,280	17,260	26,020	44,659	18,003	26,656	46,042	18,394	27,648	49,904	19,742	30,162	52,015	20,755	31,260	52,171	20,924	31,247	47,415	19,050	28,365
90-94歳	17,304	4,960	12,344	19,192	5,507	13,685	20,329	5,972	14,357	22,953	6,820	16,133	24,793	7,469	17,324	25,730	7,934	17,796	24,494	7,546	16,948
95-99歳	4,334	926	3,408	4,895	991	3,904	5,234	1,068	4,166	5,946	1,194	4,752	6,467	1,252	5,215	6,980	1,416	5,564	6,790	1,418	5,372
100歳以上	531	95	436	640	96	544	674	116	558	714	92	622	846	115	731	838	149	689	848	118	730



## 要点：表 9

- 表 9 年別・全国／都道府県別・病院／診療所別・スクリーニング検査受検者数(人)

本表は、スクリーニング検査を受検した人数を都道府県別・受検した医療機関種別に求めたものである。

NDB では住所地は医療機関住所地である（患者住所地ではない）。

同一患者が同一日に複数の都道府県にまたがって受検した場合は、それぞれ 1 名として重複集計している。

保険診療で行われるスクリーニング検査のほとんどが病院で行われており、外来診療でスクリーニング検査を行うことが一般的ではないことがわかる。

今後は、都道府県別人口あたりの検査数を算出するなどの追加分析を検討している。

表9：年別・全国／都道府県別・病院／診療所別・スクリーニング検査受検者数(人)

	2014			2015			2016			2017			2018			2019			2020		
	病院	診療所	不明	病院	診療所	不明	病院	診療所	不明	病院	診療所	不明	病院	診療所	不明	病院	診療所	不明	病院	診療所	不明
全国	686,871	24,955	6,706	688,435	24,131	2,001	684,341	25,844	2,770	698,839	28,395	1,257	692,593	30,695	1,943	680,213	30,041	2,059	575,796	23,688	1,163
北海道	14,526	533	1~9	15,679	674	77	15,735	852	119	16,317	795	48	17,779	902	47	18,461	829	23	16,615	719	51
青森県	7,725	618	78	7,318	437	1~9	7,998	326	1~9	7,927	289	45	8,240	281	1~9	7,971	304	0	7,491	295	0
岩手県	6,650	144	11	7,309	144	1~9	7,432	135	1~9	7,315	199	0	7,088	224	1~9	6,584	207	395	6,534	203	26
宮城県	5,052	407	27	5,688	480	36	6,175	483	83	7,150	433	25	8,016	449	12	7,689	466	316	8,020	457	1~9
秋田県	2,169	42	132	3,675	36	0	3,321	35	0	3,334	62	19	3,218	56	0	3,175	72	0	2,860	62	0
山形県	18,799	97	1~9	18,118	112	0	17,249	58	1~9	21,075	60	1~9	20,329	128	30	20,223	52	1~9	18,265	74	0
福島県	3,133	93	1~9	3,841	123	1~9	3,300	148	1~9	3,529	197	1~9	3,744	248	20	3,705	219	1~9	3,460	247	1~9
茨城県	2,951	212	1~9	3,781	276	1~9	5,004	342	47	4,656	382	1~9	4,779	443	108	4,909	421	1~9	4,708	339	1~9
栃木県	5,892	141	1~9	6,319	179	0	7,450	136	266	8,464	219	0	8,725	220	36	9,014	358	172	8,342	345	47
群馬県	5,119	691	98	6,893	420	43	7,776	348	17	7,167	826	0	6,898	794	481	6,516	319	1~9	6,200	237	0
埼玉県	8,227	1,021	1~9	9,017	927	60	10,528	1,006	70	11,219	1,194	320	12,002	1,139	153	12,796	1,177	31	14,732	1,279	21
千葉県	9,402	836	104	10,437	735	17	11,737	838	212	12,666	714	17	14,668	671	94	15,731	749	37	15,370	639	15
東京都	288,093	2,654	3,889	276,452	2,571	205	266,066	2,898	119	259,411	2,873	105	244,631	2,876	125	241,716	3,034	107	196,856	2,829	54
神奈川県	8,923	673	10	10,784	808	12	11,106	1,276	78	12,837	1,560	48	14,074	1,582	24	15,450	1,582	27	13,923	1,495	154
新潟県	6,998	156	0	7,844	175	129	8,071	178	23	10,541	187	1~9	10,068	204	55	10,082	192	14	10,844	211	1~9
富山県	1,598	54	0	1,796	62	0	1,979	85	1~9	2,136	91	1~9	2,254	85	1~9	2,175	28	0	1,879	40	0
石川県	3,466	52	1~9	3,561	55	0	3,615	55	1~9	4,022	76	0	3,704	60	17	3,069	58	1~9	2,903	57	1~9
福井県	1,591	121	0	1,802	122	0	1,490	147	1~9	1,712	203	1~9	1,849	175	1~9	1,601	188	1~9	1,434	137	0
山梨県	11,885	573	63	11,130	862	0	10,599	964	36	10,575	1,003	1~9	10,675	1,075	13	7,114	627	12	2,323	37	0
長野県	56,396	3,783	933	54,581	3,821	55	50,906	3,779	122	49,393	4,007	119	48,075	4,040	38	36,951	3,413	20	5,876	204	0
岐阜県	24,598	1,232	119	25,793	1,222	67	26,063	1,443	0	26,729	1,262	39	26,553	1,228	43	26,735	1,007	41	24,194	1,034	1~9
静岡県	18,573	814	0	19,257	344	1~9	17,984	473	316	17,828	431	1~9	19,017	498	1~9	19,019	488	0	17,888	485	1~9
愛知県	16,548	463	1~9	17,810	422	1~9	19,086	454	12	21,500	516	1~9	22,479	630	27	22,140	719	1~9	21,233	668	17
三重県	2,582	122	1~9	2,434	160	12	2,059	149	0	2,485	206	1~9	3,969	185	0	4,212	236	1~9	4,348	175	0
滋賀県	3,180	84	0	2,870	81	1~9	2,991	106	1~9	2,818	108	63	3,163	94	1~9	3,552	103	34	3,140	76	1~9
京都府	62,515	4,646	447	58,193	3,991	486	57,441	3,641	300	56,456	4,612	91	53,386	4,886	31	51,562	4,483	166	45,500	4,225	102
大阪府	26,439	1,197	395	28,736	1,367	155	30,456	1,553	60	30,913	1,405	142	32,235	1,554	163	35,693	1,990	333	33,963	1,828	112
兵庫県	15,102	546	22	17,301	635	360	17,374	679	264	19,495	751	87	19,425	686	26	18,344	748	105	17,146	644	36
奈良県	4,098	53	99	4,277	60	17	4,496	58	146	4,902	72	1~9	5,032	64	243	5,268	95	1~9	4,959	77	1~9
和歌山県	1,780	82	0	1,912	83	1~9	2,298	104	0	3,612	109	1~9	3,928	119	1~9	4,156	120	0	4,212	110	1~9
鳥取県	1,052	24	0	1,077	30	0	1,087	27	0	1,133	55	0	1,161	83	0	1,158	85	0	1,107	46	1~9
島根県	1,215	146	0	1,026	177	0	1,208	180	0	1,234	201	1~9	1,360	196	0	1,242	197	0	1,096	199	1~9
岡山県	3,881	258	33	3,831	234	64	4,193	459	80	3,963	578	16	4,190	769	33	4,185	904	27	4,129	824	1~9
広島県	5,571	381	134	6,108	421	11	6,985	470	17	7,507	603	1~9	7,860	751	1~9	8,167	801	1~9	7,445	656	0
山口県	4,682	62	1~9	4,134	69	19	3,766	77	26	4,102	75	0	4,449	84	0	4,698	177	11	4,081	129	1~9
徳島県	1,181	53	0	1,383	41	20	1,344	43	1~9	1,532	36	1~9	1,551	50	0	1,566	56	13	1,434	60	0
香川県	2,096	113	53	2,535	149	46	2,362	140	1~9	2,957	159	1~9	3,047	225	22	3,104	233	1~9	3,161	296	0
愛媛県	2,607	314	1~9	3,042	300	0	3,126	187	0	3,204	222	1~9	3,357	286	1~9	3,517	278	0	2,993	202	1~9
高知県	1,447	66	1~9	993	49	0	1,422	59	1~9	1,391	83	0	1,686	94	1~9	1,714	154	57	1,547	153	0
福岡県	5,784	432	10	6,434	406	13	6,729	511	156	7,175	557	11	7,063	506	1~9	7,513	540	37	7,713	457	1~9
佐賀県	769	107	1~9	743	62	1~9	736	65	30	971	41	1~9	1,120	75	0	1,184	68	36	826	57	11
長崎県	2,051	94	0	2,084	96	24	2,013	219	93	2,111	160	0	2,209	151	1~9	2,379	153	0	2,018	125	0
熊本県	2,316	102	1~9	2,095	111	0	2,289	127	0	2,348	120	10	2,104	133	1~9	2,153	153	1~9	2,179	173	1~9
大分県	1,664	70	1~9	1,717	91	1~9	1,802	102	0	2,004	161	0	2,211	850	1~9	2,157	1,073	1~9	1,979	180	1~9
宮崎県	1,241	276	1~9	1,391	160	1~9	1,536	90	0	1,949	139	1~9	1,894	234	1~9	1,786	209	0	1,615	190	23
鹿児島県	1,395	126	1~9	1,570	176	58	1,830	189	0	2,076	236	1~9	2,499	334	16	2,717	335	10	2,684	371	0
沖縄県	3,909	191	1~9	3,664	175	0	4,128	150	41	4,998	127	0	4,829	278	30	5,360	341	1~9	4,571	342	427

1~9は公表基準によるマスキング

表1 分析対象者(抗HIV薬処方中のHIV感染者)の基本属性

年度	患者数	%
2013	16,874	9.5%
2014	18,524	10.5%
2015	20,200	11.4%
2016	21,699	12.3%
2017	23,123	13.1%
2018	24,378	13.8%
2019	25,688	14.5%
2020	26,548	15.0%
	177,034	100.0%
<b>性別</b>		
男性	164,236	92.8%
女性	12,798	7.2%
	177,034	100.0%

年齢区分		
0～14歳	76	0.0%
15～19歳	213	0.1%
20～24歳	3,087	1.7%
25～29歳	10,635	6.0%
30～34歳	18,455	10.4%
35～39歳	26,006	14.7%
40～44歳	32,936	18.6%
45～49歳	29,571	16.7%
50～54歳	19,989	11.3%
55～59歳	12,626	7.1%
60～64歳	9,514	5.4%
65～69歳	7,347	4.2%
70～74歳	3,877	2.2%
75～79歳	1,846	1.0%
80歳以上	856	0.5%
	177,034	100.0%

表2 抗HIV薬処方中のHIV感染者の総医療費・入院医療費・HIV薬剤費

区分	年度	年齢区分	患者数	総医療費			入院医療費			HIV薬剤費		
				平均値	中央値	四分位範囲	平均値	中央値	四分位範囲	平均値	中央値	四分位範囲
	2013	全体	16,874	2,907.079	2,314.690	( 2,007.980 , 2,764.260 )	257.879	0	( 0 , 0 )	1,962.435	2,037.008	( 1,726.068 , 2,319.126 )
	2014	全体	18,524	3,036.761	2,493.300	( 2,149.250 , 2,928.200 )	244.624	0	( 0 , 0 )	2,108.584	2,147.838	( 1,852.485 , 2,509.488 )
	2015	全体	20,200	3,144.437	2,616.390	( 2,192.390 , 2,990.310 )	222.156	0	( 0 , 0 )	2,176.993	2,254.395	( 1,916.856 , 2,565.432 )
	2016	全体	21,699	3,091.598	2,632.880	( 2,154.480 , 2,951.402 )	188.512	0	( 0 , 0 )	2,188.841	2,305.530	( 1,913.715 , 2,565.432 )
	2017	全体	23,123	3,136.701	2,665.320	( 2,142.620 , 2,978.110 )	200.528	0	( 0 , 0 )	2,211.714	2,429.735	( 1,890.081 , 2,590.884 )
	2018	全体	24,378	3,148.967	2,676.570	( 2,169.690 , 2,971.690 )	181.747	0	( 0 , 0 )	2,229.738	2,499.156	( 1,901.205 , 2,585.808 )
	2019	全体	25,688	3,268.453	2,703.530	( 2,241.240 , 3,004.150 )	181.205	0	( 0 , 0 )	2,250.379	2,499.156	( 1,939.356 , 2,585.808 )
	2020	全体	26,548	3,259.205	2,691.690	( 2,189.740 , 2,958.490 )	171.211	0	( 0 , 0 )	2,263.998	2,534.580	( 1,915.407 , 2,618.568 )
	2013	0~14歳	11	1,439.617	1,245.600	( 882.510 , 2,293.570 )	29.062	0	( 0 , 0 )	944.765	831.312	( 55.661 , 1,882.615 )
	2013	15~19歳	31	2,011.172	1,955.590	( 1,299.100 , 2,417.010 )	51.013	0	( 0 , 0 )	1,688.236	1,773.073	( 1,087.275 , 2,123.048 )
	2013	20~24歳	349	2,062.141	2,103.120	( 1,343.660 , 2,547.250 )	179.118	0	( 0 , 0 )	1,638.970	1,822.311	( 1,030.050 , 2,227.269 )
	2013	25~29歳	1,055	2,326.822	2,244.900	( 1,835.840 , 2,617.130 )	194.777	0	( 0 , 0 )	1,861.831	2,036.569	( 1,545.075 , 2,295.051 )
	2013	30~34歳	2,069	2,779.496	2,239.700	( 1,927.730 , 2,645.330 )	207.006	0	( 0 , 0 )	1,931.197	2,033.130	( 1,646.835 , 2,293.785 )
	2013	35~39歳	3,083	2,964.766	2,276.910	( 1,987.640 , 2,730.320 )	175.226	0	( 0 , 0 )	1,960.313	2,042.845	( 1,720.260 , 2,301.298 )
	2013	40~44歳	3,314	3,023.231	2,315.800	( 2,013.260 , 2,770.140 )	256.018	0	( 0 , 0 )	1,977.848	2,045.680	( 1,771.812 , 2,344.877 )
	2013	45~49歳	2,350	2,994.402	2,327.560	( 2,030.390 , 2,774.560 )	247.865	0	( 0 , 0 )	2,003.775	2,045.239	( 1,773.984 , 2,360.400 )
	2013	50~54歳	1,473	3,221.942	2,360.280	( 2,086.580 , 2,832.920 )	345.550	0	( 0 , 0 )	2,006.906	2,045.680	( 1,766.388 , 2,346.225 )
	2013	55~59歳	1,074	3,137.710	2,359.200	( 2,077.230 , 2,837.190 )	309.205	0	( 0 , 0 )	2,000.643	2,039.508	( 1,793.916 , 2,286.300 )
	2013	60~64歳	1,013	2,971.657	2,416.010	( 2,114.730 , 2,903.230 )	361.099	0	( 0 , 0 )	2,007.687	2,035.728	( 1,793.916 , 2,332.495 )
	2013	65~69歳	580	2,800.684	2,444.630	( 2,141.730 , 2,954.444 )	365.511	0	( 0 , 0 )	1,978.845	2,024.478	( 1,770.300 , 2,293.785 )
	2013	70~74歳	287	2,837.491	2,466.900	( 2,133.730 , 3,022.560 )	386.671	0	( 0 , 0 )	1,989.331	2,053.461	( 1,768.253 , 2,279.500 )
	2013	75~79歳	137	3,189.529	2,515.510	( 2,113.300 , 3,499.480 )	763.269	0	( 0 , 575.758 )	1,917.655	1,987.893	( 1,678.818 , 2,277.106 )
	2013	80歳以上	48	3,351.303	2,791.930	( 2,272.640 , 3,379.900 )	993.535	0	( 0 , 242.650 )	1,924.598	1,995.279	( 1,669.967 , 2,382.956 )
	2014	0~14歳	45	1,378.576	740.450	( 328.230 , 2,353.140 )	64.114	0	( 0 , 0 )	780.750	655.680	( 65.853 , 1,270.319 )
	2014	15~19歳	355	2,483.286	2,328.280	( 1,739.880 , 2,825.280 )	142.084	0	( 0 , 0 )	2,094.053	2,149.284	( 1,592.460 , 2,509.488 )
	2014	20~24歳	1,180	2,325.642	2,361.850	( 1,931.190 , 2,738.810 )	122.509	0	( 0 , 0 )	1,864.543	2,113.308	( 1,260.345 , 2,499.156 )
	2014	25~29歳	2,151	2,863.699	2,412.180	( 2,053.930 , 2,831.812 )	218.696	0	( 0 , 0 )	1,978.559	2,113.308	( 1,603.625 , 2,499.156 )
	2014	30~34歳	3,179	3,086.912	2,502.070	( 2,144.540 , 2,929.170 )	175.178	0	( 0 , 0 )	2,074.925	2,136.123	( 1,783.728 , 2,509.488 )
	2014	35~39歳	3,699	3,065.686	2,484.450	( 2,141.820 , 2,896.240 )	228.201	0	( 0 , 0 )	2,123.572	2,155.608	( 1,864.878 , 2,509.488 )
	2014	40~44歳	2,755	3,166.355	2,524.140	( 2,176.920 , 2,952.900 )	243.719	0	( 0 , 0 )	2,115.107	2,149.284	( 1,874.074 , 2,509.488 )
	2014	45~49歳	1,695	3,263.731	2,504.750	( 2,171.720 , 2,993.920 )	275.018	0	( 0 , 0 )	2,151.486	2,166.141	( 1,892.116 , 2,514.876 )
	2014	50~54歳	1,171	3,321.563	2,521.440	( 2,194.550 , 2,975.690 )	289.768	0	( 0 , 0 )	2,134.109	2,146.872	( 1,881.822 , 2,509.488 )
	2014	55~59歳	1,081	3,194.987	2,596.540	( 2,231.100 , 3,054.270 )	406.117	0	( 0 , 0 )	2,138.001	2,146.872	( 1,916.856 , 2,509.488 )
	2014	60~64歳	648	2,981.625	2,556.750	( 2,215.900 , 3,003.500 )	374.929	0	( 0 , 0 )	2,157.370	2,155.608	( 1,900.018 , 2,509.488 )
	2014	65~69歳	353	3,040.814	2,699.390	( 2,317.660 , 3,263.110 )	387.962	0	( 0 , 0 )	2,111.068	2,123.280	( 1,882.116 , 2,509.488 )
	2014	70~74歳	152	3,224.057	2,771.610	( 2,382.300 , 3,334.382 )	677.450	0	( 0 , 473.952 )	2,150.980	2,146.116	( 1,880.613 , 2,515.800 )
	2014	75~79歳	60	3,302.706	3,102.090	( 2,394.740 , 3,370.814 )	847.456	0	( 0 , 622.584 )	2,052.592	2,144.566	( 1,744.566 , 2,424.240 )
	2014	80歳以上	40	3,780.514	539.720	( 280.120 , 1,214.160 )	3,245.455	0	( 0 , 541.410 )	2,049.523	2,119.644	( 1,773.472 , 2,551.788 )
	2015	0~14歳	381	2,221.621	2,419.740	( 1,437.480 , 2,730.640 )	52.415	0	( 0 , 0 )	396.840	231.249	( 91.251 , 460.224 )
	2015	15~19歳	1,335	2,294.419	2,383.710	( 1,586.260 , 2,822.520 )	177.468	0	( 0 , 0 )	2,003.037	2,310.099	( 1,197.560 , 2,566.801 )
	2015	20~24歳	2,194	2,363.478	2,436.880	( 1,960.420 , 2,805.260 )	108.326	0	( 0 , 0 )	1,896.149	2,100.090	( 1,282.716 , 2,537.371 )
	2015	25~29歳	3,276	2,866.636	2,549.450	( 2,123.860 , 2,875.000 )	125.117	0	( 0 , 0 )	2,042.157	2,184.094	( 1,676.345 , 2,565.432 )
	2015	30~34歳	4,118	3,209.298	2,589.910	( 2,176.820 , 2,930.350 )	165.991	0	( 0 , 0 )	2,160.437	2,254.195	( 1,901.785 , 2,565.432 )
	2015	35~39歳	4,118	3,225.118	2,614.330	( 2,187.760 , 2,970.370 )	239.786	0	( 0 , 0 )	2,176.181	2,252.516	( 1,916.856 , 2,565.432 )
	2015	40~44歳	3,057	3,233.402	2,644.750	( 2,216.180 , 3,048.440 )	222.991	0	( 0 , 0 )	2,181.823	2,263.199	( 1,922.760 , 2,565.432 )
	2015	45~49歳	1,990	3,451.883	2,645.890	( 2,222.050 , 3,023.480 )	245.858	0	( 0 , 0 )	2,227.019	2,290.893	( 1,942.248 , 2,565.432 )
	2015	50~54歳	1,269	3,450.165	2,660.720	( 2,237.400 , 3,132.490 )	275.498	0	( 0 , 0 )	2,204.778	2,287.340	( 1,942.248 , 2,565.432 )
	2015	55~59歳	1,144	3,342.059	2,687.740	( 2,244.920 , 3,141.730 )	370.629	0	( 0 , 0 )	2,213.891	2,233.285	( 1,936.008 , 2,565.432 )
	2015	60~64歳	759	3,093.480	2,707.160	( 2,304.710 , 3,145.840 )	298.103	0	( 0 , 0 )	2,195.273	2,218.680	( 1,924.074 , 2,554.894 )
	2015	65~69歳	385	3,110.267	2,745.070	( 2,396.190 , 3,296.460 )	377.880	0	( 0 , 0 )	2,220.762	2,277.676	( 1,982.712 , 2,565.432 )
	2015	70~74歳	175	3,114.103	2,816.840	( 2,450.460 , 3,313.690 )	431.641	0	( 0 , 147.990 )	2,239.359	2,290.068	( 1,999.208 , 2,594.330 )
	2015	75~79歳	77	3,338.594	3,031.460	( 2,482.100 , 3,872.220 )	650.984	0	( 0 , 693.060 )	2,166.917	2,208.452	( 1,928.072 , 2,551.788 )
	2015	80歳以上	30	2,123.834	2,111.790	( 1,704.580 , 2,607.220 )	54.546	0	( 0 , 0 )	2,105.402	2,188.872	( 1,881.828 , 2,568.338 )
	2016	0~14歳	380	2,309.897	2,443.380	( 1,820.340 , 2,862.110 )	114.802	0	( 0 , 0 )	711.696	196.787	( 135.192 , 1,260.054 )
	2016	15~19歳	1,400	2,377.351	2,563.740	( 1,968.280 , 2,805.620 )	83.801	0	( 0 , 0 )	1,918.668	1,933.893	( 1,496.502 , 2,380.102 )
	2016	20~24歳	2,283	2,729.710	2,588.240	( 2,090.900 , 2,850.620 )	109.707	0	( 0 , 0 )	1,988.528	2,137.860	( 1,387.524 , 2,571.795 )
	2016	25~29歳	3,253	3,198.473	2,623.180	( 2,141.130 , 2,896.840 )	153.369	0	( 0 , 0 )	2,075.419	2,287.510	( 1,666.104 , 2,565.432 )
	2016	30~34歳	4,403	3,149.123	2,645.780	( 2,166.200 , 2,937.880 )	186.364	0	( 0 , 0 )	2,172.193	2,301.763	( 1,890.081 , 2,565.432 )
	2016	35~39歳	3,466	3,207.138	2,646.100	( 2,169.190 , 2,986.450 )	157.642	0	( 0 , 0 )	2,191.248	2,338.654	( 1,924.074 , 2,565.432 )
	2016	40~44歳	2,303	3,334.287	2,646.810	( 2,186.910 , 2,997.340 )	244.684	0	( 0 , 0 )	2,209.241	2,327.811	( 1,935.720 , 2,565.432 )
	2016	45~49歳	1,427	3,231.203	2,638.610	( 2,181.280 , 3,003.510 )	171.805	0	( 0 , 0 )	2,227.020	2,350.530	( 1,930.437 , 2,565.432 )
	2016	50~54歳	1,141	3,330.413	2,651.900	( 2,203.820 , 3,063.558 )	388.731	0	( 0 , 0 )	2,201.478	2,300.364	( 1,915.329 , 2,565.432 )
	2016	55~59歳	912	3,265.227	2,709.200	( 2,267.480 , 3,117.080 )	315.674	0	( 0 , 0 )	2,206.180	2,282.433	( 1,932.658 , 2,561.635 )
	2016	60~64歳	402	2,940.1								

表2 抗HIV薬処方中のHIV感染者の総医療費・入院医療費・HIV薬剤費

区分	患者数	総医療費			入院医療費			HIV薬剤費		
		平均値	中央値	四分位範囲	平均値	中央値	四分位範囲	平均値	中央値	四分位範囲
2017 0~14歳	31	2,361,085	750,370	( 391,520 , 3,289,200 )	1,332,128	0	( 0 , 593,910 )	707,908	302,673	( 127,857 , 737,022 )
2017 15~19歳		2,138,773	2,380,250	( 1,330,880 , 2,887,930 )	86,788	0	( 0 , 0 )	1,911,687	2,154,204	( 1,260,054 , 2,590,884 )
2017 20~24歳	396	2,383,436	2,572,490	( 1,751,740 , 2,945,190 )	186,535	0	( 0 , 0 )	2,002,425	2,205,695	( 1,303,866 , 2,590,884 )
2017 25~29歳	1,425	2,407,676	2,604,690	( 1,952,990 , 2,849,750 )	113,537	0	( 0 , 0 )	2,078,877	2,310,099	( 1,666,104 , 2,590,884 )
2017 30~34歳	2,398	2,627,626	2,614,340	( 1,998,650 , 2,829,660 )	99,772	0	( 0 , 0 )	2,139,275	2,360,314	( 1,745,340 , 2,590,884 )
2017 35~39歳	3,250	3,128,916	2,657,580	( 2,122,830 , 2,919,100 )	137,023	0	( 0 , 0 )	2,234,520	2,499,107	( 1,899,612 , 2,590,884 )
2017 40~44歳	4,441	3,225,509	2,662,580	( 2,125,970 , 2,933,300 )	182,698	0	( 0 , 0 )	2,222,007	2,471,388	( 1,890,081 , 2,590,884 )
2017 45~49歳	3,980	3,330,821	2,677,380	( 2,186,820 , 2,991,330 )	206,803	0	( 0 , 0 )	2,243,981	2,497,324	( 1,913,841 , 2,590,884 )
2017 50~54歳	2,611	3,331,334	2,683,680	( 2,193,470 , 3,037,420 )	227,921	0	( 0 , 0 )	2,243,935	2,457,105	( 1,924,276 , 2,590,884 )
2017 55~59歳	1,583	3,347,608	2,693,000	( 2,231,390 , 3,039,690 )	202,620	0	( 0 , 0 )	2,251,162	2,439,780	( 1,943,163 , 2,590,884 )
2017 60~64歳	1,175	3,427,670	2,705,610	( 2,265,560 , 3,116,280 )	378,530	0	( 0 , 0 )	2,221,106	2,351,646	( 1,921,716 , 2,590,884 )
2017 65~69歳	1,020	3,320,636	2,743,730	( 2,307,750 , 3,155,890 )	318,099	0	( 0 , 0 )	2,253,027	2,380,102	( 1,957,199 , 2,582,461 )
2017 70~74歳	467	3,194,581	2,790,410	( 2,408,960 , 3,334,000 )	374,987	0	( 0 , 0 )	2,282,621	2,438,776	( 1,971,180 , 2,590,884 )
2017 75~79歳	243	3,247,454	2,826,310	( 2,386,280 , 3,470,650 )	570,913	0	( 0 , 447,290 )	2,164,879	2,208,480	( 1,909,404 , 2,580,305 )
2017 80歳以上	103	3,392,822	3,003,550	( 2,645,080 , 3,582,868 )	685,033	0	( 0 , 757,102 )	2,150,104	2,305,157	( 1,763,916 , 2,544,700 )
2018 0~14歳	11	1,298,561	1,024,880	( 683,270 , 2,098,170 )	260,107	0	( 0 , 346,060 )	793,115	681,565	( 231,912 , 1,245,567 )
2018 15~19歳	18	2,164,257	2,184,030	( 1,528,290 , 2,775,710 )	370,246	0	( 0 , 480,420 )	1,577,472	1,292,904	( 732,646 , 2,510,028 )
2018 20~24歳	385	2,271,066	2,566,540	( 1,774,550 , 2,840,490 )	88,206	0	( 0 , 0 )	1,994,447	2,269,765	( 1,472,474 , 2,585,808 )
2018 25~29歳	1,440	2,423,375	2,618,210	( 1,996,870 , 2,820,900 )	108,656	0	( 0 , 0 )	2,119,351	2,442,152	( 1,723,872 , 2,585,808 )
2018 30~34歳	2,392	2,546,938	2,636,630	( 2,041,160 , 2,841,760 )	114,265	0	( 0 , 0 )	2,178,710	2,499,156	( 1,874,367 , 2,585,808 )
2018 35~39歳	3,346	3,013,895	2,647,600	( 2,095,770 , 2,869,450 )	122,004	0	( 0 , 0 )	2,227,292	2,499,156	( 1,882,521 , 2,585,808 )
2018 40~44歳	4,375	3,298,640	2,681,420	( 2,167,650 , 2,958,570 )	147,151	0	( 0 , 0 )	2,255,735	2,499,156	( 1,939,356 , 2,585,808 )
2018 45~49歳	4,366	3,339,050	2,683,930	( 2,186,870 , 2,979,580 )	174,965	0	( 0 , 0 )	2,250,995	2,499,156	( 1,928,592 , 2,585,808 )
2018 50~54歳	2,964	3,399,038	2,694,340	( 2,263,150 , 3,021,440 )	190,112	0	( 0 , 0 )	2,268,967	2,499,156	( 1,940,544 , 2,585,808 )
2018 55~59歳	1,778	3,356,301	2,696,840	( 2,239,770 , 3,027,350 )	209,670	0	( 0 , 0 )	2,256,597	2,499,156	( 1,939,356 , 2,585,808 )
2018 60~64歳	1,236	3,501,103	2,725,770	( 2,319,690 , 3,127,030 )	304,641	0	( 0 , 0 )	2,265,222	2,499,156	( 1,965,996 , 2,585,808 )
2018 65~69歳	1,096	3,344,620	2,726,510	( 2,318,850 , 3,166,410 )	349,705	0	( 0 , 0 )	2,243,251	2,413,421	( 1,932,522 , 2,585,808 )
2018 70~74歳	575	3,262,617	2,783,350	( 2,365,760 , 3,238,276 )	415,265	0	( 0 , 0 )	2,228,950	2,375,184	( 1,954,497 , 2,573,116 )
2018 75~79歳	266	3,099,420	2,848,150	( 2,446,570 , 3,389,810 )	447,294	0	( 0 , 188,666 )	2,199,766	2,344,183	( 1,928,025 , 2,585,808 )
2018 80歳以上	130	3,275,911	2,952,200	( 2,400,390 , 3,627,340 )	662,880	0	( 0 , 706,150 )	2,126,044	2,293,662	( 1,874,367 , 2,551,862 )
2019 0~14歳	12	2,185,773	1,233,800	( 926,240 , 2,857,030 )	673,792	0	( 0 , 0 )	1,172,183	851,104	( 499,372 , 1,143,504 )
2019 15~19歳	27	2,295,294	2,321,440	( 1,359,160 , 3,029,950 )	165,791	0	( 0 , 0 )	1,857,305	2,147,256	( 1,031,900 , 2,801,292 )
2019 20~24歳	428	2,370,930	2,555,580	( 1,742,270 , 2,917,390 )	123,411	0	( 0 , 0 )	2,016,907	2,196,275	( 1,379,098 , 2,585,808 )
2019 25~29歳	1,405	2,420,164	2,640,650	( 2,001,250 , 2,850,030 )	95,418	0	( 0 , 0 )	2,113,057	2,482,139	( 1,710,360 , 2,585,808 )
2019 30~34歳	2,448	2,521,723	2,651,890	( 2,064,260 , 2,864,440 )	99,239	0	( 0 , 0 )	2,184,046	2,499,156	( 1,874,367 , 2,585,808 )
2019 35~39歳	3,345	3,065,189	2,678,670	( 2,211,120 , 2,901,960 )	104,291	0	( 0 , 0 )	2,256,912	2,504,592	( 1,939,356 , 2,585,808 )
2019 40~44歳	4,341	3,461,732	2,701,960	( 2,234,070 , 2,970,780 )	158,858	0	( 0 , 0 )	2,265,043	2,507,310	( 1,939,356 , 2,585,808 )
2019 45~49歳	4,667	3,387,577	2,711,580	( 2,290,230 , 3,003,060 )	152,934	0	( 0 , 0 )	2,290,768	2,507,310	( 1,965,996 , 2,585,808 )
2019 50~54歳	3,370	3,659,182	2,725,940	( 2,302,160 , 3,043,580 )	186,358	0	( 0 , 0 )	2,284,744	2,502,398	( 1,965,117 , 2,585,808 )
2019 55~59歳	2,036	3,568,940	2,734,550	( 2,301,910 , 3,108,920 )	231,558	0	( 0 , 0 )	2,275,612	2,501,874	( 1,965,996 , 2,585,808 )
2019 60~64歳	1,317	3,694,940	2,737,940	( 2,333,410 , 3,124,550 )	392,582	0	( 0 , 0 )	2,270,258	2,479,797	( 1,965,996 , 2,585,808 )
2019 65~69歳	1,160	3,512,231	2,762,150	( 2,398,950 , 3,229,260 )	308,993	0	( 0 , 0 )	2,278,439	2,499,156	( 1,965,996 , 2,585,808 )
2019 70~74歳	644	3,294,678	2,806,340	( 2,370,500 , 3,285,030 )	424,790	0	( 0 , 0 )	2,266,382	2,475,252	( 1,962,106 , 2,589,403 )
2019 75~79歳	329	3,073,640	2,806,730	( 2,459,350 , 3,327,110 )	355,774	0	( 0 , 0 )	2,219,289	2,375,184	( 1,942,566 , 2,585,808 )
2019 80歳以上	159	3,283,483	2,924,360	( 2,452,140 , 3,598,820 )	595,370	0	( 0 , 487,180 )	2,117,120	2,190,678	( 1,878,459 , 2,534,940 )
2020 0~14歳	11	1,402,520	1,143,510	( 717,870 , 1,907,760 )	7410	0	( 0 , 0 )	1,214,219	932,202	( 612,593 , 1,757,946 )
2020 15~19歳	22	2,459,698	2,651,440	( 2,073,670 , 2,896,870 )	72,652	0	( 0 , 0 )	2,159,620	2,341,053	( 1,915,407 , 2,618,568 )
2020 20~24歳	413	2,375,699	2,625,030	( 1,797,720 , 2,818,980 )	75,628	0	( 0 , 0 )	2,061,605	2,341,053	( 1,478,505 , 2,618,568 )
2020 25~29歳	1,395	2,508,529	2,650,140	( 2,010,700 , 2,822,960 )	143,095	0	( 0 , 0 )	2,168,492	2,534,580	( 1,765,848 , 2,618,568 )
2020 30~34歳	2,520	2,503,026	2,652,220	( 2,044,210 , 2,822,840 )	93,148	0	( 0 , 0 )	2,206,322	2,534,580	( 1,900,935 , 2,618,568 )
2020 35~39歳	3,274	2,941,846	2,676,120	( 2,156,060 , 2,864,370 )	90,030	0	( 0 , 0 )	2,277,008	2,535,660	( 1,915,407 , 2,618,568 )
2020 40~44歳	4,245	3,460,231	2,695,470	( 2,201,480 , 2,947,870 )	143,857	0	( 0 , 0 )	2,302,194	2,535,660	( 1,952,883 , 2,618,568 )
2020 45~49歳	4,930	3,384,932	2,696,760	( 2,213,210 , 2,953,600 )	139,835	0	( 0 , 0 )	2,284,026	2,535,660	( 1,932,156 , 2,618,568 )
2020 50~54歳	3,583	3,603,327	2,708,390	( 2,272,260 , 3,010,820 )	193,809	0	( 0 , 0 )	2,294,573	2,535,660	( 1,954,800 , 2,618,568 )
2020 55~59歳	2,288	3,655,574	2,719,190	( 2,269,040 , 3,067,230 )	202,659	0	( 0 , 0 )	2,287,236	2,534,580	( 1,932,201 , 2,618,568 )
2020 60~64歳	1,407	3,667,570	2,727,960	( 2,255,940 , 3,129,060 )	322,175	0	( 0 , 0 )	2,271,428	2,468,604	( 1,915,407 , 2,618,568 )
2020 65~69歳	1,172	3,516,851	2,720,880	( 2,296,740 , 3,137,010 )	304,701	0	( 0 , 0 )	2,255,292	2,400,411	( 1,926,828 , 2,591,613 )
2020 70~74歳	764	3,275,213	2,733,040	( 2,251,130 , 3,166,240 )	398,384	0	( 0 , 0 )	2,217,571	2,357,261	( 1,896,598 , 2,594,714 )
2020 75~79歳	336	3,108,313	2,752,190	( 2,319,510 , 3,217,410 )	424,846	0	( 0 , 0 )	2,202,662	2,313,786	( 1,901,745 , 2,562,742 )
2020 80歳以上	188	2,959,039	2,726,590	( 2,210,790 , 3,339,780 )	359,506	0	( 0 , 0 )	2,081,216	2,136,888	( 1,742,040 , 2,535,660 )